

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡 選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

～誰ひとり取り残さない県政へ全力～

子育て支援 3 つのゼロ

4 月から 3 歳未満の保育料第 2 子から無料
3 歳未満の第 1 子も保育料ゼロ
すでに県内 10 市町村で実施
県も支援して学校給食費ゼロ
8 月から 18 歳まで現物給付化
一部負担なく子どもの医療費ゼロ

高齢者に安心

少ない年金で入れる
特養ホームの増設
加齢性難聴者の
補聴器購入補助
国保・介護の軽減
エアコン設置への
補助

物価高対策

低所得者に対する支援
中小企業、農業、
医療・介護施設
への補助拡充
中小企業を支援して
最低賃金
時給 1 5 0 0 円

気候危機打開

省エネ・再エネの
徹底
温室効果ガス(CO₂)
2 0 3 0 年までの削
減目標引き上げ
ジェンダー平等
男女の賃金格差を
なくす

県議会が意見書採択
(自民・公明・県民クラブが反対)

ホームページ
Twitter

県民の願いで県政を前に進めてきた現県政
の推進力・斉藤信を県政に送ってください。
みなさんのご支援を心から願います。

さいとう しん

日本共産党
斉藤 信

略歴 ●1951 年母の実家盛岡市住吉町に生まれる ●大船渡高校、岩手大学工学部卒 ●県議 7 期、党県副委員長
●県原水協代表理事、復興県民会議常任世話人、盛岡山車推進会顧問 ●防災士 ●趣味は卓球(インターハイ出場)

マイナ暴走ストップー保険証廃止やめよ
大軍拡・大增税許さず、平和とくらし守る

日本維新の会公認
岩手発展のため再奮起!

中村 ^{りき} 力 プロフィール

経 歴
1962 年 1 月 19 日生まれ
1974 年 盛岡市立仙北小学校 卒業
1977 年 盛岡市立仙北中学校 卒業
1980 年 岩手県立盛岡第一高等学校 卒業
1986 年 東京大学法学部 卒業
1986 年 郵政省入省
1989 年 郵政省退官
1993 年 衆議院議員選挙当選(旧 岩手 1 区)
その後、
汚水処理、マスク事業、水素水サーバー事業などに従事

身を切る改革
議員定数の削減や議員報酬の 2 割削減という「身を切る改革」を実行することで、公務員の人員削減や給与の見直しなどの行政改革を進めます。

子育て・教育
大阪が進めてきた、高等教育無償化、幼児教育無償化、給食無償化をはじめとする未来への投資を岩手県においても推進します。

雇用の場の拡大
日本維新の会の成長戦略と連動しながら、企業誘致・起業支援・再出発の支援に力を入れて、盛岡市及び岩手県の雇用の場の拡大に努めます。

昭和 37 年生まれ (61 才)

中村 ^{りき} 力

投票日は、9 月 3 日 (日) です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認される
か、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票日に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう。

令和5年
9月3日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

軽石義則プロフィール

生年月日 / 1960年8月27日
現職 / 岩手県議会議員

対外役職

- ・国民民主党岩手県連代表
- ・連合岩手 顧問
- ・岩手県民社協会 会長
- ・岩手友愛会 顧問
- ・岩手県ラグビーフットボール協会 顧問
- ・岩手県障がい者フライングディスク協会 会長
- ・外リーグ岩手県協会 会長
- ・盛岡市ラグビーフットボール協会 副会長

経歴

- ・1979年 3月
岩手県立黒沢尻工業高等学校卒業
(ラグビー部所属)
- ・1979年 4月東北電力株式会社入社
- ・2003年10月岩手県電力総連 会長
- ・2004年11月岩手友愛会 会長
- ・2007年10月連合岩手 会長代行
- ・2011年 9月岩手県議会議員初当選
- ・2015年 9月岩手県議会議員二期目
- ・2017年 9月総務委員長
- ・2019年 9月岩手県議会議員三期目
- ・2019年 9月岩手県監査委員
- ・2021年 9月議会運営委員長

所得を上げる。岩手を守る。

軽石よしのり7つの政策

岩手の雇用と働く現場を確保し所得を上げて岩手を守るため、現場の声をしっかりと県政へ伝える取り組みを継続していきます。

- 1.人口減少・少子化対策の実践
- 2.産業振興と支援の充実
- 3.雇用確保と格差是正による働き方改革の推進
- 4.ノーマライゼーションの精神で福祉と医療の充実
- 5.青少年の健全育成とスポーツ振興
- 6.東日本大震災津波からの確実な復興
- 7.中枢中核都市としての県都「盛岡」の機能強化と魅力発信



【公式HP】



【Instagram】



【LINE】



【Facebook】



【Twitter】

軽石よしのり 3つの誓い

- ◆安心・安全・安定の3つの安らぎの実現をめざします。
- ◆安心して暮らせる社会づくり
- ◆安定した均衡ある社会づくり

夢を希望に一步一步着実に前進



国民民主党公認

かるいし 義 則

軽石よしのり

\\ 高橋たじまの主要政策 //

01 岩手独自の魅力による観光立県の推進

観光事業者、農林水産業者、観光関係団体、県及び市町村が協働で課題に取り組める地域づくりを進め、交流人口を増やし地域経済の活性化を進めます。

日本人宿泊旅行 1人1回あたりの消費額は、約55,000円×24人=1,320,000円
外国人観光客 1人1回あたりの消費額は、約158,000円×9人=1,422,000円
人口減少を、交流人口の増加によって緩和できます！！

02 少子高齢化への対策

地域の実情に応じたきめ細やかな取組を進め、結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境づくりに努めます。

令和4年度の合計特殊出生率(※1人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均)は1.21人。一方、人口置換水準(人口が増加も減少もしない均衡した状態になる合計特殊出生率の水準)は2.07人。その差は0.86人。つまり、人口減少を解決するには合計特殊出生率を0.86人上げなければなりません。解決に向け、結婚支援対策の充実、若年層の県内就職の促進、移住・定住施策の推進、子ども・子育て支援制度、子育てしやすい労働環境の整備等、色々取り組むことがあります。

03 スポーツツーリズム

プロスポーツ観戦等の見るスポーツ。登山・トレッキング・ウォーキング等のするスポーツ。スポーツの持つ多様な価値を積極的に意識して、交流人口の増大や地域活性化を図ります。

04 持続可能な農業の確立

定住人口や交流人口が増加することによって、岩手県の食料消費が増加します。需要を起点とした生産で適正な市場価値を受けられる農業の確立に努めます。

「県民目線の政治」ACTION!

現実です

現在の岩手県の人口約一二〇万人。二〇四五年には八十五万人にまで減少するといわれています。その差三十五万人。人口減少は、地域の活力を失わせ、岩手県の存続が危惧される切迫した現実です。日本人一人当たりの年間消費額は百三十万円です。もし岩手県から十人減ると千三百万円、一万人減ると百三十億円の年間消費額が消えることになります。もし三十五万人の人口が減ってしまうと岩手県から四千五百五十億円の年間消費額が無くなってしまいます。



無所属 岩手県議会議員候補者

高橋たじま

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となっていますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村
大船渡・陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

県政に福祉の視点を



に
だ
て
西館じゅんや

46 歳、4 児の父、松園出身

ふ だんの **く** らしに **し** あわせを

現役介護職員そして子育て世代だからこそできることがある！

支援や介護が必要になっても、家族の介護が突然始まっても当たり前生活ができるように…

介護を受ける方と支えるご家族の不安に応えます。

医療・福祉・年金を支える現役世代・子育て世代を強力にバックアップ。やさしい子育て環境をつくれます。

声をチカラに！夢をカタチに！岩手を前へ！



こばやし
小林まさよし
公明党公認

政策 — vision —

- ▷「日本一」の子育て安心県・岩手をつくる！
- ▷新たな産業の創生で、雇用を創出！
- ▷物価高騰対策に全力！県民の暮らしを守る！
- ▷県内のアクセスを強化！インフラ整備を推進！

実績 — RESULTS —

- 「盛岡南道路」の事業化を推進
- ドクターヘリ用ヘリポートの設置推進
- 「出産育児一時金」が本年 4 月より、42 万円から 50 万円へと増額！
- 医療機器関連産業（ヘルステック産業）の活性化を推進

プロフィール

- 盛岡市生まれ（45 歳）
- 平成 8 年 私立岩手高校卒業（新 48 回生）
- 平成 12 年 創価大学文学部人文学科卒業
- 平成 18 年 民間企業を経て、実家の看板会社を継ぐ
- 平成 27 年 盛岡市議会議員に初当選
- 令和元年 岩手県議会議員に初当選 現在 1 期目

▼ 県へ要望し、実現しました！ ▼

LP ガス利用者ガス料金支援金支給事業が決定！

岩手県議会において、公明党の訴えが 4 月補正予算に反映され、一般家庭向けの LP ガス料金をガス事業者が値引きする費用を補助するために **13 億 2500 万円が計上**された。

～9月3日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や学校、冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の 9 月 2 日（土）までできます。
- 期日前投票は、市町村役場等の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前 8 時 30 分から午後 8 時までですが、投票所により異なります。（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書を記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

あかるい きぼうを こども達の未来へ

地域と岩手のために鈴木あきこの掲げる 4 つの取り組み

✓ 安心の子育て

- 安心して子どもを産み育てることのできる環境の充実
- 子どもの貧困対策・虐待防止への取り組み
- 保育士の労働環境の充実

✓ 農業を守る

- 持続可能な農業の確立への取り組み
- 農業従事者の所得向上への取り組み

✓ 安心の福祉

- 老介護・在宅介護・ヤングケアラーへの支援
- 発達障がい・障がい者の自立と家族への支援

✓ 郷土芸能・伝統文化を守る

- 郷土芸能継承者育成支援
- 郷土芸能・伝統文化の魅力を発信する機会の拡充

プロフィール

- 生年月日／昭和43年9月3日(54歳)
- 家 族／息子(2人)、犬(ベル)

●盛岡市立本宮小学校 卒業

●盛岡市立大宮中学校 卒業

●岩手県立盛岡第四高等学校 卒業

●生活学園短期大学幼児教育科 卒業

●大宮神社 宮司(第46代)

ホームページは
こちらから！

<https://suzukiakiko.net>



鈴木
あきこ

自民党公認 岩手県議会議員候補者

子どもたちに、
未来を生き抜く
チカラを！

もっと、人財育成

- ▶子どもが「夢中」になれる事や「好き」に出会える場を創出します。
- ▶幼いころから生き抜く知恵や勇気を育む機会をつくります。

老後に豊かな
選択肢を！

もっと、医療・福祉

- ▶健康寿命を延ばす施策を実施します。
- ▶老後も本人が望む場所で暮らすことができる豊かな選択肢をつくります。

もっと 選べる「豊かさ」を。ずっと 続く「夢」を。

誇れる「盛岡」
誇らしい「岩手」

観光・産業、ずっと

- ▶類い稀な自然、歴史、食、文化、芸術を「観光資源」として磨き、盛岡を拠点に岩手の観光振興や農林水産業をもっと、ずっと元気に！

暮らしの
“困った”を解決！

暮らしやすさ、ずっと

- ▶物価や資源の高騰に対抗する子育て支援として、給食費の完全無償化を実現します。
- ▶「交通インフラの不便」、「地域の困った」などに向き合い創意工夫を重ね解決します。

福井せいじ プロフィール

- 昭和34年盛岡市神明町生まれ(本籍：盛岡市山岸)
- 昭和53年岩手県立盛岡第一高等学校 卒
- 昭和59年早稲田大学商学部 卒
- 昭和59年 サッポロビール株式会社 入社
- 昭和63年株式会社成瀬 入社(酒類卸売業)

- 平成6年 銀河高原ビールプロジェクトリーダー-就任
- 平成10年 (一社)盛岡青年会議所 理事長
- 平成19～22年 盛岡市議会議員
- 平成23～31年 岩手県議会議員
- 令和4年～ 城南地区神明町保健推進員

給食費の
完全無償化



福
井
せいじ

自民党 公認

○ 知事選挙 は、 白色 の投票用紙です。

(期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の 氏名をはっきり書きましょう。)

(当日 (9 月 3 日) 投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、 ○をはっきり書きましょう。)

○ 県議会議員選挙 は、 うすい黄色 の
投票用紙です。

(候補者一人の 氏名をはっきり書きましょう。)

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

こんな未来を
私はみなさんと
つくりたい！

子どもも大人も のびのび
いろいろな学びの場を
ありのままのインクルーシブな社会
地場産業でまちも人もいきいき
そして、せいじをもっと身近に！

吉田けい子プロフィール

1978年1月24日盛岡市（旧都南村）生まれ。津志田保育園、津志田小学校、見前中学校、盛岡白百合学園高校、アメリカへ交換留学、上智大学卒業。都内アパレル企業を経て、JICA海外協力隊としてボリビアの村役場（女性子ども支援）、岩手県男女共同参画センター勤務。2010年7月補欠選挙で初当選、2018年岩手県議会初の産休取得、2019年4期目再選。
家族構成／夫・長男（5歳）
趣味／外遊び・登山・トレイルウォーク
座右の銘／敬天愛人

これまでの4期13年で
実現してきたこと

- 子ども・妊産婦医療費助成の拡充
- 産後ケアの実質無償化
- 妊産婦アクセス支援の創設・拡充
- 不妊治療アクセス支援の創設
- リトルベビーハンドブックの作成
- 新生児マススクリーニング検査の拡充
- パートナーシップ制度の指針作成
- 木育の推進、森林公園等への木育施設設置
- 動物愛護センター計画着手へ
- 山岳遭難防止のためYAMAPとの連携 など
- 「岩手の飲食業界を守る会」顧問として
コロナ禍の要望活動

みなさんの「声」には力があります。
その声を県政にしっかりと届け、形にしていこう。
それが私たち議員のもっとも大切な仕事です。
ひとりの女性として、子どもを育てる母として、
若者や女性、子育て世代といった
とくに声を上げづらい人たちの代弁者、伴走者に。
誰もが安心して自分らしく暮らせる
インクルーシブな社会を実現するために、
みなさんの声とともに歩み続けます。

▶詳しくは
公式サイトへ

岩手の未来へ
私たちの声を！

吉田けい子
無所属

盛岡市議会3期12年の実績「市政と県政の確かな架け橋」

〈プロフィール〉

昭和38年8月1日 盛岡市緑が丘生まれ
昭和57年 岩手県立盛岡第四高等学校卒
昭和62年 桜美林大学経済学部商学科卒
昭和63年 (有)村上米穀店入社
現在 代表取締役
平成23年 盛岡市議会議員 初当選一期目
平成27年 盛岡市議会議員 当選二期目
令和元年 盛岡市議会議員 当選三期目
令和3年 盛岡市議会 副議長就任
〔趣味〕 マラソン、登山、読書

日頃の活動や
ホームページは
こちらから
ホームページ

フェイスブック

【人口減少・子育て・教育対策】

◆子どもの育ちを社会全体で支える環境整備、結婚、子育てしやすい行政支援の整備・拡充及び雇用・労働環境の改善

◆児童・生徒の主権者教育の推進と学力向上、教育支援施策の拡充

【産業・経済対策】

◆広域連携の推進（北上川バレープロジェクト等）及び産学官連携の強化と人材育成によるものづくり産業の振興、雇用の拡大、県内就職率の向上

◆県産農林水産物の高付加価値化の推進と消費・販路拡大、新規就労者の確保・養成、広域観光・スポーツ施策の推進

【保健・医療・福祉対策】

◆医療人材の確保と養成、高齢者や障がい者が安心して暮らせる環境の整備促進、在宅医療と介護連携の推進

◆健康寿命の延伸施策推進

村上こういち
むらかみ
こういち
〔無所属〕

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

○ 該当する方
令和5年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方

○ 投票方法（次の3つのいずれかの方法となります。）

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地（直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。

○ 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。

○ 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

さわやかな風を県政に！

Profile

現在 岩手県議会議員（四期目）
・文教委員会委員
・教育・子ども対策調査特別委員会委員
盛岡市山岸二丁目 在住

一九五三年四月 遠野市宮守町生まれ
一九七二年三月 岩手県立黒沢尻北高等学校卒業
一九七六年三月 岩手大学教育学部卒
一九七六年四月 岩手県小学校教員

子どもや女性、
高齢者や障がい者が
安心できるやさしい
支援制度の実現

復興を前進させ
働くものが元気で、
夢のかなう
街づくり

教育や文化を
大切にし、
その向上をめざす
施策づくり

緑ゆたかな
自然をまもり、
調和のとれた
産業政策の振興

地域の労働者・
生活者をまもり、
その声を活かす
政治

岸田政権は日本の安全保障政策を大転換しましたが、「戦争のできる国づくり」につきすすもうとすることは、断じて許されません。日本政府は、世界平和と人類の福祉に貢献するという日本国憲法の理念をいかすとともに、戦争のない平和な社会の実現に向けて責任を果たすべきです。

物価上昇が続く、非正規労働者は増え、私たちの生活は苦しさを増しています。誰もが安心してくらし、いける雇用と社会保障を実現させる政治に、変えなければなりません。

私は、地方政治の場で、子どもそしてすべての人に希望ある未来を実現するために、全力でがんばってまいります。



立憲民主党公認・岩手県議会議員候補者
小西和子
ここにしかずこ

高橋こうすけの政策

1 子どもを安心して産み育てられる岩手をつくります！

若者支援・女性支援を通じて、子どもを安心して産み育てられる岩手をつくります。さらには移住人口や交流人口を増やし、岩手の人口減少を食い止める政策を実行します！

2 県民の命を最も大切にしたい医療・防災をつくります！

東日本大震災津波の記憶を風化させず、自然災害に強い岩手をつくります。各種医療機関などとの連携を図り、県民の命を最も大切にしたい医療体制を確立します。

まっすぐに、
誠実に。

3 農業・商工業・観光振興を図り、ワクワクする岩手をつくります！

美味しい農産物・賑わいのある商工業・歴史ある観光名所などを活性化させ、県民所得を引き上げます。さらには岩手の魅力を県内外に発信し、観光客・移住者を増やします。

4 消防団の活動が盛んな岩手をつくります！

小さい頃に実家が火事に遭った時も、初期消火で真っ先に助けてくれたのは消防団でした。地域コミュニティの中核である消防団の活動を応援します。



自民党
公認
高橋 34 歳
こうすけ

プロフィール
●誕生日 1989年2月26日
●出身地 岩手県盛岡市
●家族 妻・長男

経歴
盛岡市立仁王小学校卒業
盛岡市立下小路中学校卒業
岩手高等学校卒業
日本大学 生物資源科学部卒業
高橋ひなこ 秘書／石破茂 秘書
現在 岩手県議会議員

公式サイト・SNS公開中！／

高橋こうすけ 岩手



～子どもと一緒に選挙に行こう～



まだ選挙権のない18歳未満のお子さんも、選挙権のある保護者と一緒に投票所に入場することができます。

親子連れ投票は子どもの将来の投票につながります。ぜひ親子で投票所へ足を運んでみてください。

あなたの投票が、子どもたちの今、そして未来につながります。

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

つな

ひら

繋ごう 草の根のチカラ 拓こう 希望郷いわて

介護、保育現場等で働く全ての方の待遇、現場環境の改善、ロボット開発、テクノロジ―導入の支援と業務軽減を進める。

5 保健・医療・福祉

森林水産の人材育成、担い手育成や農地集積、集約による生産性の向上、水田を活用した付加価値の高い作物の研究に対する支援強化を進めるとともに、輸出強化の政策を推進する。

4 産業振興

ふるさとに育った事に誇りと夢を持てる児童、生徒の健全育成の為に豊富な岩手の教育資源の活用を進める。

3 教育

岩手の魅力を発信し、交流人口の拡大を図ると共に高齢者・若者・女性の支援を強化し、持続的な魅力あふれるふるさとづくりに努める。

2 人口減少対策

地域振興の基本である地域連携を積極的に進めると共に盛岡の魅力発信を図っていく。

1 地域振興

5 つの重点政策

生活が第一の県政をめざし
政策実現へ全力をあげます

「初志、貫きます。」

達増拓也秘書として政治の道を歩み、その後、県議会議員として、県民の声を県政に届け、国民の生活が第一の政治を実現する活動をしてまいりました。
今、新型コロナウイルス感染症による売上減少、原材料価格や資材価格の高騰により、生活困窮者や中小企業者への支援増額など切実な声が多く聞かれます。
東日本大震災津波からの復興、人口減少対策、高齢化対策、教育、医療、介護、福祉、障がい者支援、1次産業、中小企業振興に全力で取り組む決意であります。
これまでの26年の政治経験を活かし、草の根のチカラを繋ぎ、希望郷いわてを実現できるよう、一心に働いてまいります。



立憲民主党公認
県議会議員候補者

阿部
もりしげ
65歳

■生年月日 昭和33年(1958)年1月20日生まれ 盛岡市高松四丁目在住
■経歴 昭和55年3月 千葉商科大学商経学部卒
昭和55年から盛岡市内の民間会社勤務を経て平成10年4月より達増拓也衆議院議員秘書
平成19年7月より階猛衆議院議員秘書 平成24年10月より生活の党岩手県連1区対策室長
平成27年9月より岩手県議会議員 令和元年9月より横沢高德参議院議員秘書
令和4年3月より木戸口英司参議院議員秘書 ■資格 防災士

PROFILE

NHKアナウンサー歴42年

届け続けた「今日の空」「岩手の今」

皆様の思いを私の声と言葉で県政に届けます

暑い日が続きますが、お元気でしたか？

ますます厳しい時代です。働くこと、学ぶこと、健康を守ることさえ、困難の連続です。コロナ禍や激動の世界情勢が岩手の日常を揺さぶります。その中で、県政はどこまで県民に寄り添えるのか。県議会の存在も問われています。そして選挙です。

私は、4年前、アナウンサーを卒業し、県議会議員にさせていただきましたが、今も後援会は無く、夫婦二人で頑張っています。大きな組織はなくても、お金をかけなくても、議員活動は出来ます。

「一人の市民の眼差しで県政に発言する」

「すべての判断は県民最優先」

その姿勢をこれからも貫いて参ります。 上原康樹



環境

素晴らしい岩手の自然。その水や土、海や森を守ります。

教育

自分の思いや意見を真っ直ぐ伝えられる子供を育てます。

文化

伝統の継承とともに、新たな分野・才能に光を当てます。

情報

岩手の魅力を発信し、移住定住の促進、関係人口の拡大をめざします。

青空を呼ぶ
約束



うへはら
上原やすき

～滞在地の市区町村における不在者投票について～

- 選挙期間中、名簿登録地以外の市区町村に滞在している方は、滞在地の市区町村の選挙管理委員会では不在者投票ができます。

【手続きの流れ】

- ① 不在者投票を行う方は、住民票のある市町村選挙管理委員会に投票用紙等を請求してください。
- ② 住民票のある市町村選挙管理委員会から投票用紙等を受け取ったら、滞在地の市区町村選挙管理委員会では不在者投票します。

【お願い】 滞在地の市区町村管理委員会から、住民票のある市町村選挙管理委員会へ、投票済の投票用紙が投票日まで送付される必要がありますので、期間に余裕を持って投票してください。

令和 5 年
9 月 3 日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

岩手県知事・県議会議員選挙

投票日

9/3 日

期日前投票

岩手県知事選挙

8月18日(金)～9月2日(土)

県議会議員選挙

8月26日(土)～9月2日(土)

／さあ、選挙です！／

岩手を語ろう。

初めての投票で
不安だな

候補者の考えを
知りたいです

選挙の日に
仕事が入っちゃった

家族と、友人と、同僚と、仲間と。
自宅で、学校で、職場で、公園で。

私たちの暮らしの中で気になる色んなこと。
気づくこと、語ることは、岩手の未来へつながっています。
さあ、みんなで岩手を語ろう。そして、投票へ行こう。

投票は行かなく
てもいいの？

県外で投票って
できるのかな？

候補者は
どう選べばいいの？

岩手を語ろう 🔍 検索

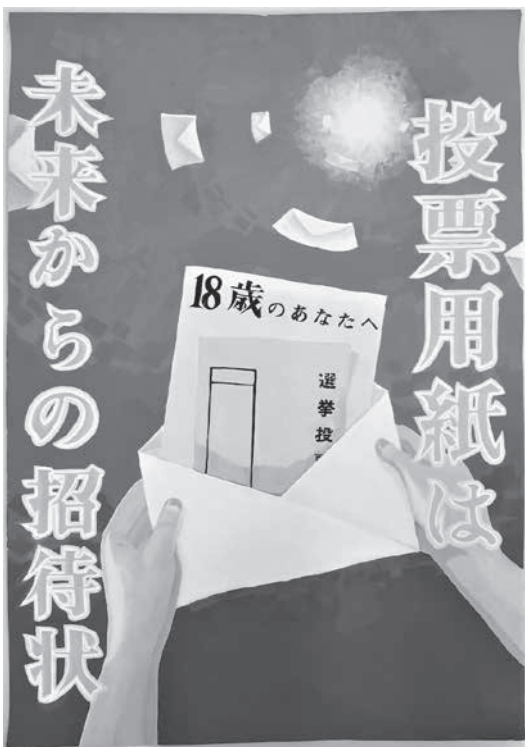
岩手県選挙管理委員会・岩手県明るい選挙推進協議会

X(Twitter)アカウント @iwateken_senkan
<https://www.pref.iwate.jp/iinkai/senkyo/1064533/index.html>

令和 4 年度明るい選挙啓発ポスターコンクール(第 74 回)県審査 最優秀賞



[小学校の部]
八幡平市立大更小学校 6 年
なかつか さよい
中塚 紗良さん



[中学校の部]
滝沢市立滝沢中学校 3 年
ばば あやか
馬場 彩夏さん



[高等学校の部]
県立福岡高等学校 2 年
ほりぐち あいり
堀口 愛梨さん

※学年等は応募当時のものです。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和 5 年
9 月 3 日執行
大船渡・陸前高田選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

力強く、女性の声を。

多様なみんなが生きがいを持てる岩手へ ～ひとりひとりの可能性を応援する～

多様性を認め合う社会の実現

1. ダイバーシティ（多様性）普及と推進
2. ジェンダー平等の実現
3. 心のバリアフリーを推進する仕組みを地域社会に拡大



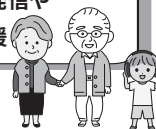
女性活躍の推進

1. 女性の感性を生かした事業活動や幅広い産業分野への女性の進出促進
2. 女性のキャリア形成への支援
3. 生涯にわたる女性の健康支援



高齢者や障がい者の活躍推進

1. 希望に応じた高齢者の就労や創業の支援
2. 高齢者の知識や知恵を活かす活動の支援
3. 障がい者の希望に応じた就労支援
4. 障がい者の芸術作品の幅広い発信や障がい者スポーツの普及を支援



はたけやま
えみこ
山恵美子



くらしの安心・安全を守る



若者が住みつづきたい岩手へ



岩手の魅力を発信

実行。

経 歴

昭和 3 2 年 1 0 月 2 1 日（6 5 歳）
陸前高田市気仙町生まれ（四世代同居）
宮城県立気仙沼高等学校卒業
日本大学理工学部土木工学科卒業
（株）小野良組 1 級土木施工管理技士
水産養殖業に従事
陸前高田市議会議員 3 期
岩手県議会議員 3 期
岩手県指導漁業士

県議会の所属委員会・議連

議会選出 監査委員
議会運営委員会 副委員長
東日本大震災津波復興特別委員会
水産振興議員懇談会 副会長
岩手県南・宮城県北議員連盟 幹事長
エネルギーを考える議員連盟 副会長
国際リニアコライダー建設実現議員連盟
自由民主党岩手県連 副会長

地域再生へ全力で走る！！

「あの日あの時」を乗り越え
二期十二年の実績をもって地域課題の解決を
図るため二市一町の連携に努めます。
また内陸との格差を縮めるには、
生業を支える交通網の充実であると考えます。
今まで以上に「地域再生」という
「我が声」を県政・国政に届けていきます。

- * 道路ネットワークの整備
- * 復興後の地域再生
- * 医療福祉の充実
- * 産業振興

聞く・見る・動くを
基本とし



しげあき
さとう
佐々木

〈千葉さかりプロフィール〉
大船渡市猪川町生まれ
昭和 5 7 年 1 2 月 4 日（4 0 歳）
妻（広田町出身）、長男（中 1）
二男（小 5）、長女（小 3）、
二女（5 歳）、三女（2 歳）の
7 人家族

一経歴一

猪川保育園→猪川小学校
→大船渡第一中学校→大船
渡高校→東北学院大学法学
部→国会議員秘書
→大船渡市議会議員（2 期）
→令和元年 9 月岩手県議会
議員初当選（現在 1 期目）
県議会では農林水産委員会
や文教委員会、予算特別委員
会などで副委員長を歴任

- 皆さんの想いを県政に！ともに未来を築く！
- 人口減少・少子化に立ち向かう子育て支援
 - 沿岸と内陸を結ぶ道路ネットワークの整備
国道 107 号線・国道 340 号線（大船渡市～
遠野市）、国道 343 号線（新笹ノ田トンネル）の
早期整備推進
 - 港湾振興による物流の活性化
 - 復興を支える水産業の振興
 - 持続可能な農業の確立
 - 豊かな資源を生かした林業の推進
 - 観光振興や移住定住の推進
 - 市町村と県との連携強化
 - 医療体制の強化、医師の育成確保の推進
 - ILC 国際リニアコライダー誘致実現



千葉さかり
岩手県議会議員候補者

令和 5 年
9 月 3 日執行
大船渡・陸前高田選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9 月 3 日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認される
か、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

- **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）
（当日（9 月 3 日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、**○をはっきり書きましょう**。）
- **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

～9 月 3 日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や学校、冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の 9 月 2 日（土）までできます。
- 期日前投票は、市町村役場等の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前 8 時 30 分から午後 8 時までですが、投票所により異なります。（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書を記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なる
ことがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
令和 5 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
- **投票方法**（次の 3 つのいずれかの方法となります。）

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地（直近で 3 ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

- ※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。
- 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
 - 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）

令和5年
9月3日執行
花巻選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



木村ゆきひろのめざす政治



きむら
木村ゆきひろ
社民党公認(63歳)

いのち

◇地域医療の確保にむけ医師・診療科偏在の解消をめざします
◇全国最下位の医師充足率改善に向けて取り組みます
◇がん対策の充実・強化を追求します
◇介護体制の充実・強化のため、人材確保と施設拡充による利用者・家族の安心社会をめざします
◇子育て、介護、障がい者支援など、相談機能の充実と支援制度の充実をめざします

暮らし

◇労働環境の改善を図り働き方改革の実効性を高め、人材育成と確保に努めます
◇病気や障がいのもとでも仕事と両立できる環境整備と支援に取り組めます
◇震災津波の教訓を風化させることなく、防災対策の充実と持続的な被災者支援に取り組めます
◇地場産業の育成と支援対策を強化し、地域振興を図ります

教育

◇30人以下学級の実現により、児童生徒一人ひとりに向き合う環境づくりを目指します
◇教育費の無償化政策を求め誰もが教育的格差のない環境を求めます
◇地域との連携に基づき、高校教育の再編のあり方を追求します
◇教職員の多忙化解消、過労対策を図り、安心安全な職場環境を求めます

平和

◇憲法を活かした人にやさしい政治をすすめます
◇憲法9条を守り平和を未来の子どもたちのためにつなぎます
◇原発をなくし、再生可能エネルギー政策を推進します
◇多様性を認め合い、ジェンダー平等な社会をめざします

農業

◇農業振興で食糧自給率50%をめざします
◇肥料など資材高騰から農業を守るための支援策を追求します
◇有機農業を推進します

プロフィール

◇1959年(昭和34年)12月20日生まれ
◇現住所
花巻市山神826番地2
◇家族 妻と2人暮らし
◇主な経歴
◇岩手県立黒沢尻工業高等学校卒業
◇国鉄盛岡管理局北上保線区入職
◇花巻地方労働センター専従
◇花巻市議会議員4期連続当選
◇中央のり幼稚園PTA会長、南城小・南城中学校PTA会長

主な役職

◇岩手県議会議員4期・商工建設委員
◇社民党岩手県連合代表
◇社民党花巻支部代表
◇花巻地区コミュニティ会議顧問
◇学校法人みのり学園理事
◇花巻市相模協会会長
◇保護司

すべての県民が生き生きと充実した毎を送るために

〈川村しんこう8つの目標〉



自由民主党公認
公明党推薦
岩手県議会議員選挙候補者
かわむら
川村しんこう

人口減少への対応
●日本の人口減少は大きな社会問題です。特に大きな影響を受けているのが地方です。社会減と自然減、人口減少を少しでも抑える対策に取り組めます。

基幹産業である農林水産業の振興
●農林水産業の振興を図るために担い手の育成、基盤整備の促進、女性農業者の育成支援、中山間地域の活性化とスマート農業の推進を図ります。

商工業の振興
●人口減少を迎える中で商工業が持続的に発展し、賑わいと活力の創出、安定的な雇用の確保に取り組めます。地域の産業・雇用を支えている中小企業への支援を図ります。

観光立県 いわたの促進
●観光は岩手県の重要な産業です。岩手県の魅力を国内外に積極的に発信し、外国人観光客や教育旅行などを含む多くの観光客が岩手を訪れていただくよう取り組んでまいります。

学校教育の充実と人づくり
●子供たちの学力向上、運動能力の向上と教育環境の整備を図り、スポーツ・文化・芸術・伝統芸能を担う人材育成に取り組めます。

明るく豊かな長寿社会の実現
●お年寄りの生きがいと仲間づくりなど安心して暮らし続けられる環境づくりに取り組めます。

若者の雇用創出と安心して働ける環境づくり
●地方ならではのイノベーションによるサービス産業、農林水産業、建設業の生産性の向上など新たな雇用の創出を図ります。新たな成長産業の掘り起こしとILCの実現に向け取り組めます。

東日本大震災からの復興
●ハード面の復興は進んだものの暮らしの再建、生業の再生、未来のための伝承発信に取り組めます。

プロフィール

◇昭和31年 花巻市高松に生まれる
◇昭和49年 県立黒沢尻工業高等学校機械科卒業
◇昭和54年 リコー光学株式会社入社
◇昭和58年 農業に従事
◇平成8年 花巻市農業者協議会会長
◇平成10年 花巻市認定農業者協議会会長
◇平成11年 花巻市議会議員(6期)
◇平成12年 岩手県認定農業者組織連絡協議会会長
◇平成13年 狼ヶ山北郡土地改良区(副理事長)
◇平成14年 花巻市バドミントン協会会長
◇平成22年 花巻市議会議員(2期5年)
◇平成27年 岩手県議会議員(1期)総務委員会副委員長
◇令和元年 産業振興・働き方改革調査特別委員会委員長
岩手県議会議員(2期)農林水産委員会委員長



ホームページ



Facebook



Instagram



無所属 新人
大森ひろふみ

花巻人魂 七つの約束

- ①しがらみ なれあいのない無所属を貫きます
 - ②公平無私・人権保障の観点で活動します
 - ③早期現実可能で有効な施策を提言します
 - ④活動状況・公約の達成状況を報告します
 - ⑤政務活動費の会計帳簿を全て公開します
 - ⑥選挙活動に公費(皆様の税金)を使いません
 - ⑦議員報酬や議員定数等を削減させます
- 議員報酬(年約1,248万円)
議長報酬(年約1,500万円)
政務活動費(年372万円)
議会費(年約14億円)
議員定数48
知事報酬(年約1,800万円)
知事退職金(1期約3,800万円)
*コロナ禍や物価高での県民の痛み、震災復興、厳しい県財政、人口激減等に鑑み、他県のように身を切る姿勢が見られません。県民生活を保障する一丁目一番地は議員の意識改革です。議員の使命は県民生活の保障!なれあいダメ!今、皆様が審判を下す時です。

私は、32年間、公民教育、教育の機会均等、特別支援教育の充実に取り組んで参りました。また、保護者・労働者・県職員として、地域社会の本来あるべき姿を探究し続けてきました。この人生経験を通して、本県の課題や行政の問題点を深く理解し、解決の手立てを得ました。育実現、政治の信頼回復のため、一人立ち上がりしました。「花巻から岩手をよくする」を理念に、市民皆様の「声」を原動力に活動いたします。権力に屈せず、しがらみに縛られず、「皆様の声」に真摯に向きあい行動します。

生活/待遇改善 権利/支援拡大 新制度/需要創出

- ◇女性の皆様 ◇子育て中の皆様 ◇障がいのある皆様
◇特別支援教育関係の皆様 ◇高齢者の皆様
◇労働者の皆様 ◇非正規雇用の皆様 ◇生徒・学生・若者の皆様
◇介護が必要なご家族を持つ皆様 ◇県営住宅に入居の皆様
◇県職員(部局、医療、警察、教育) ◇花巻市職員の皆様
◇私立高校関係者の皆様 ◇私学教育関係の皆様
◇性的少数者の皆様 ◇公立小学校、中学校、高校教員の皆様
◇不登校、ひきこもり、虐待、いじめ、ハラスメントでお困りの方
◇学校教育、幼児教育、保育、放課後学童クラブ関係の皆様
◇医療従事者、介護職員、福祉関係の皆様 ◇農林業関係者の皆様
◇文化継承活動関係の皆様 ◇消防団員の皆様 ◇一人親家庭の皆様
◇事業主・経営者の皆様 ◇建設業関係の皆様 ◇観光業関係の皆様
◇運輸業の皆様 ◇自主的・社会貢献活動をされている皆様
◇薪ストーブ愛好家の皆様 ◇ペット愛好家の皆様
◇支持政党なしの皆様 ◇政治にうんざりしている皆様
◇人生の苦しい状況から立ち上がろうとしている皆様

具体的な施策でご期待にお応えします 私に投票してください

【主な経歴】

昭和42年生、56歳、八幡平市(旧安代町)出身
専修大学北上高校、専修大学法学部卒業
県立高校教諭(専門教科:政治経済)
黒沢尻南高校、杜陵高校奥州校等勤務
県教委事務局学校教育課主任指導主事(特別支援教育担当)
宮古北高校副校長 無職
湯本保育園・湯本学童クラブ保護者会長、湯本小学校・湯本中学校
花巻東高校・花巻北高校各PTA会員
花巻市男女共同参画基本計画策定委員
不登校等教育支援件数約600件
本県の長期入院高校生の学習保障制度等を構築



令和5年
9月3日執行
花巻選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

岩手を動かす力になる。



岩手県議会議員候補者

名須川しん

岩手から日本を照らす!!
未来を照らす!!

■自然豊かな岩手は再生可能エネルギーの宝庫。
その利活用を追求し、電力自給率の向上を図ります。

■食料自給率の向上と岩手の強い農業基盤の確立に
取り組み、農業者戸別所得補償制度の復活を訴えます。

■観光立県を目指して、全国各地、海外からの
お客様誘致に努め、いわて花巻空港の活用を図ります。

■多様化、大規模化する災害に対応し、防災計画の
不断の見直しで災害に強いまちづくりを進めます。

■誰もが安心して暮らせる地域を目指し、医師・看護師
の育成支援、子育て環境の一層の充実を訴えます。

■東北にイノベーションをもたらす国際リニアコライダー
の誘致・整備を訴えます。

■障がい者スポーツ、アール・ブリュット（生の芸術）
の振興を図るとともに、障がいの種類やその有無に
関わらず誰もが活躍できる共生社会の実現に努めます。

■「次世代空モビリティ」、広い県土を高速に移動する
「空飛ぶクルマ」の早期の社会実装を求め、観光、物流、
災害対応等多方面からの活用を目指します。

希望郷
いわて
その先へ。

県民の「生活」と
「幸福」のために。



shin-nasukawa.jp

■生年月日昭和43年6月14日 ■経歴 若葉保育園／西公園保育園／湯口小学校／湯口中学校
花巻北高等学校／法政大学経営学部経営学科／医薬品・医療関連総合卸売商社の株式会社小
田島に入社、仙台南店に勤務。平成7年4月の花巻市議会議員選挙に26歳で初当選／広域合
併を挟み、平成23年1月まで計6期務める／平成23年9月、岩手県議会議員に初当選、現在
3期目／会派、希望いわて、幹事長／東日本大震災津波復興特別委員会委員長
■活動歴 岩手県立花巻北高等学校野球部OB会会長／法政大学校友会花巻支部（任意組織）
事務局長／花巻市野球協会審判部所属 岩手県野球協会認定1級審判員／えふむ花巻株式会
社設立発起人会事務局長／特定非営利活動法人（NPO法人）花巻市民活動支援センター副
理事長／花巻青年会議所2008年度卒業／花巻商工会議所青年部副会長（地域振興担当）
北東北若手議員の会（わらし塾）会長、防災士
■家族 父、母、妻、長男4歳、長女2歳 育児に奮闘中

政治とは当選することではない。当選して何をするかだ!!



さ
さ
き
じゅん
いち
佐々木 順一

コロナ禍、気候変動、ウクライナでの戦争など地球規模の危機に加え、燃
油・物価高騰が県民生活や経済に大きな影響を及ぼしております。同時に、わ
が国が直面している人口減少問題はすべての産業をはじめ社会のあらゆる
領域において活力を奪い続けております。また、デジタル社会への的確な対
応も求められております。

私は、これまで「政治とは当選することではない。当選して何をするかだ
!!」このことを心に刻み、政治活動・議会活動に携わってきましたが、人口減
少対策と産業振興対策を県政の最重要課題に据え、県民一人ひとりが「幸福」
を追求し、実感できる社会の創出に引き続き全力で取り組みます。

人口減少対策

- ※保育料や就学支援費を含む教育費等の負担軽減の拡大
- ※学校給食の無償化（国が必要財源を確保することが大前提）
- ※ライフステージ（結婚・妊娠・出産等）に応じた公的支援の拡充
- ※転職なき移住と定住対策の強化
- ※賃上げ・県民所得の向上策の強化
- ※奨学金支援制度の拡充

産業振興対策

- ※収益力の高い農林業の確立と国内外への販路の拡大
- ※農林業の生産基盤の確立とブランド化のさらなる推進
- ※農業者個別所得補償制度の復活と有害鳥獣被害対策
- ※自動車・食産業、半導体などの企業誘致の促進
- ※誘客拡大・観光産業への支援の拡充
- ※次世代新技術開発への支援
- ※女性活躍・働き方改革のさらなる促進
- ※起業・事業継承の支援など中小企業振興策の拡充
- ※各種産業界における人材・担い手の育成・確保

重要課題

- ◎燃油・肥料・飼料等の生産資材の価格高騰対策の充実
- ◎健康保険証の廃止とマイナンバーカードへの一体化の中止・見直し
- ◎自然エネルギーの宝庫という岩手の特性を生かしたGXグリーン・トラン
スフォーメーションの展開で国の目標をはるかに上回るカーボンニュ
ーラル社会の実現
- ◎人間性を踏まえたDX（デジタルトランスフォーメーション）社会への円
滑なる移行
- ◎東日本大震災の教訓を生かした海溝型巨大地震への備えを含め各自自治体
消防・防災機関と連携したハードソフト両面からの減災・防災対策の充実
- ◎給付法の廃止、教職員の働き方改革の促進 いじめ・不登校のない行き届い
た教育の充実
- ◎健康寿命の増進、在宅医療と介護の連携体制の構築
- ◎国が責任をもって地域医療を守ることが定めた「地域医療基本法（仮称）」
の制定、県立病院体制の充実と診療科目・医師偏在の解消、スポーツ医科学
センター設置と県立高校への医学部進学コースの開設
- ◎ILCの早期実現
- ◎公共交通網の維持確保、いわて花巻空港国内路線の拡充と新国際定期便
（香港等）の誘致、北上川の築堤整備の推進

私の歩み

- ◎昭和27年1月29日生まれ
- ◎東北学院大学法学部卒
- ◎昭和49年自由民主党
岩手県支部連合会職員
- ◎平成5年衆議院議員
小沢一郎 秘書
- ◎平成7年岩手県知事
増田寛也 政務秘書
- ◎平成11年岩手県議会議員
初当選（連続6回当選）
- ◎平成29年岩手県議会議長
- ◎平成31年防災士資格取得



sasaki-junichi.jp/

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となってい
ますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、 普代村
大船渡・ 陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和5年
9月3日執行
北上選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

幸せな人生、幸せな家庭は「健康」から
『自分の健康』・『家族の健康』こそ大事
【県民の命と健康を守る。】



外国資本に「株」、「企業」、「国土」が買い漁られる。

日本企業の『利益』『知財』『特許技術』が流出。

外国人移住者激増・治安悪化・日本消滅の危機

【シロアリ外国資本から日本を守る = 参政党】

SANSEITO

大和の戦士・高橋はじめ



参政党公認

たかはし
高橋はじめ

岩手で働く!! 岩手で育てる!! 岩手で暮らす!!

＜略歴＞

昭和36年 北上市和賀町生まれ
昭和55年 黒沢尻北高等学校卒業
昭和59年 岩手大学工学部卒業

主
な
経
歴

北上市(和賀町)消防団(S61～H23)
北上市(和賀町)体育指導員(H1～H9)
北上市陸上競技協会理事(H7～H31)
北上青年会議所理事長(H11)
いわてNPO-NETサポート理事(H12～H23)
北上市教育委員(H12～H16)
岩崎学童保育所運営委員会会長(H20～H27)
北上市PTA連合会会長(H21)
岩手県自動車整備振興会理事(H27～H28)
北上市議会議員(H16～R1) 4期15年
議長(H28.4～R1.6)

現
在

北上商工会議所議員(H18～)
株式会社 高征車輛 専務取締役
岩手県議会議員(R1～)
総務常任委員会 副委員長
自民党岩手県連 政調会長代理



Web サイト

若者や女性が活躍できる社会を実現 ～世代をつないで持続可能な地域をつくる～

地域をつくるのは“ひと”です。岩手にとって“ひと”こそ地域の宝、地域の活力です。特に人口流出
が大きい若者・女性が活躍できる環境をつくり、家庭を築き、子育てをし、世代間が絆でつながれ高齢者
も暮らしやすい地域。そんな地域の魅力を発信することから“ひと”が集まる地域をつくることにより、
持続可能な社会が実現します。



なりわい

農業や林業、土木・建設業、飲
食・観光業、中小企業など地域
に根差した企業を支援し、生産
性を高めることで、働く人の所
得を向上させます。



ひと

地域に暮らす若者・女性が地元
で働きたいという環境をつくり、
また、交流人口拡大と情報発信
により、人の集まるまちづくり
を進めます。



教育

子どもたちの学力・運動能力の
向上や文化活動の振興ととも
に、伝統芸能の支援や地域教育
を強化し、地域の誇りを
育てます。

政策目標

新産業

地域特性を生かした新産業の企業
誘致のほか、DXや脱炭素など、
成長産業の育成を進めるとともに、
起業家支援により、若者・女性が
働く場の創出につなげます。

暮らし

災害に強いインフラ整備ととも
に、DX*の取組を進め、どこに
住んでも安心して暮らせる医
療・福祉・公共交通を含めた社
会基盤を整備します。

*デジタル技術
の活用により、
新たな価値の
提供や生産性
の向上を実現
させる全体的
な変化の取組

詳しくは
こちらで



高橋やすゆき

いつでも全力 元気な岩手に

安心の子育て、若者の夢を応援する岩手へ

地産地消を基本に食と環境を守る岩手へ

誰もが健康で笑顔あふれる岩手へ

働く人、地場産業を大事にもっと元気な岩手へ

地域・文化を誇り魅力ある岩手へ

多様性・多文化を認め皆が輝く岩手へ



プロフィール

1956年7月22日 北上市下江釣子生まれ
黒沢尻北高校卒、東京経済大短期大学部卒
1977年 (S52) 4月 江釣子村職員になる
1999年 (H11) 3月 北上市を退職
同 4月 北上市議補選 当選
2000年 (H12) 3月から4回再選 (5期17年)
2015年 (H27) 9月 岩手県議選 当選
2019年 (R元) 9月 再選 (現在2期目)



公式サイト



X



facebook



立憲民主党
佐藤ケイ子

令和 5 年
9 月 3 日執行
北上選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

県民の幸福実感と希望ある岩手の 創造にむけて挑戦を続けます！

3つの
視点

- ・民間視点
- ・地域主権
- ・政策提言

プロフィール 昭和30年8月30日生

黒沢尻北高等学校卒業
北海道大学法学部卒業
令和元年岩手県議会議員5期目当選
岩手県議会議長
東日本大震災津波復興特別委員会委員長
岩手県競馬組合議会議長
旧自由党岩手県総支部連合会幹事長
北上商工会議所青年部会長、北上商工会議所副会頭
岩手県商工会議所青年部連合会会長
日本商工会議所青年部副会長、北上市倫理法人会会長
黒沢尻北高等学校PTA会長、日本防災士会岩手県支部顧問

役職歴

活動歴

- ①北上川バレー構想の推進
 - 産業集積が「地域発展」と「生活実感の向上」に結びつくよう、政策連携の要となります。
 - 人口の社会減の阻止と、人材の県内での有効活用を図ります。
- ②医療・介護・福祉人材確保と共生型社会の構築
 - 人材の確保・育成の為、給付型奨学金制度や処遇改善の充実強化を図ります。
 - 若者世代や、子育て支援策を充実させ、就業・起業活躍を強力に応援します。
 - 多様な人材の個性を認め合い、活かし合い「共生型社会」の構築を応援します。
 - DXの推進により、地域格差のない岩手型医療を作ります。
- ③農林業、一次産業の振興と中山間地域の活性化
 - 規模拡大・販路開拓を目指す生産者を応援し、小規模農家への支援充実で「攻め」と「守り」に強い岩手型農業を実現します。
 - 農商工連携、農観光連携、農福連携などによる所得向上と担い手確保を図り、持続可能な中山間地域づくりを進めます。
 - 農業者戸別所得補償制度の復活を目指します。
- ④ILC国際リニアコライダー誘致の実現と国際地方都市の創造
 - 地元の理解醸成により、誘致を実現し、地方国際都市を作り上げ、世界と日本の科学技術発展に貢献し、グローバルな岩手の新しい発展の形を具現化させます。
- ⑤学校教育改革と地方創生の実現
 - 地方創生の要として地域の学校の有りがた・位置づけを検証し、学校教育の充実と一層の魅力化を図り、人材育成が地域活性化につながる教育のあり方を推進します。
 - 不登校生徒に対応した多様な学びの場作りを応援します。



せきね
敏伸

立憲民主党公認

としのぶ

ますます進む人口減少と少子高齢化、 このままで農業・農村の未来はあるのか!?

● ILCの北上山系への誘致実現に努めます。

● 障がいがある人や高齢者が安心して暮らせる社会の実現に努めます。

● 担い手に優良耕作地を守ってもらうためにも、新たな制度作りの実現に取り組みます。

● 国際紛争、気候変動による生産減少、災害等の脅威に対応できる、自国の食料は自国で賄うための食料安全保障の実現に取り組みます。

● 人口減少と少子高齢化が進む中、農家・非農家が暮らしでつながり、協働し、さまざまな農業や福祉の問題を解決するための取り組みを進めます。

岩手の
農業を守る!!



高橋こうしん

無所属

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となっていますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村
大船渡・陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和 5 年
9 月 3 日執行
久慈選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



中平 ひとし

岩手に新しい力を

皆さんと共に!!

物価高騰、農業・漁業の大不振、
私たちの生活に直結する諸課題に、
皆様の代弁者として全身全霊を込め
取り組んで参ります。

主な目標

- 全県の均傾のとれた経済発展
- 農産業・海産業・林産業の振興
- 農林水産業の六次産業の強化
- 自然景観を活かした地域の活性化
- 高度医療環境の整備充実
- 高齢者・若者が安心して暮らせる地域づくり
- スポーツ振興で明るい地域づくり
- 新規就業者を始め後継者の育成

略歴



自民党 公認

昭和31年12月10日生
昭和50年3月 岩手県立久慈水産高等学校卒
昭和55年5月 八戸市水産加工会社丸都冷蔵入社
平成15年5月 常務取締役就任
平成26年5月 退社 現在に至る
平成27年7月 久慈市議会議員初当選（2期）
令和元年2月 久慈市漁業協同組合漁船漁業協議会会長
令和3年8月 久慈市議会 産業建設委員会委員長
令和4年2月 自民党 岩手県連常任総務



中平 ひとし

これまでも これから **徹底現場主義!** あなたの声を 実現します

安心安全な地域づくり

- 医師確保と地域・診療科偏在解消、救急医療体制の充実
- 災害から地域を守る公共事業の実施
- 地元定着・Uターンの促進と移住定住の推進
- 子どもから高齢者まで安心して生活できる基盤づくり

可能性を引き出す教育

- 給付型奨学金の拡充
- 情報機器を活用した教育環境向上
- 生きる力を育む教育の実施
- 積極的な将来への選択を引き出すキャリア教育の推進

地場産業の振興

- 農林水産業の生産・加工・販売力強化
- 地域の特色・資源を生かした産業振興
- 国道281号の高規格化等、道路ネットワークの整備
- 三陸道・JR八戸線・三陸鉄道を活用した観光振興
- 中心市街地の振興と活性化による魅力あるまちづくり

これらをはじめ様々な地域の問題にこれからも全力で取り組んでまいります!

略歴
長内中学校・久慈高校・岩手大学人文社会科学部卒業
建設省東北地方建設局職員（1994年4月～1999年1月）
2003年4月より岩手県議会議員を連任4期
県議会副議長、議会運営委員長、県土整備委員長を務める

詳細情報・SNS
こちらから

自分の目と耳と足で、課題を直視し、皆様の声を聞き、
実態を把握し、課題解決に動きます。
通算4期十六年、県北地域発展のため活動してきま
した。4期目では、新中の橋地区の冠水対策として沢
川強制排水施設整備。野田村明内川の分水路完成。医
師確保・偏在対策。各種産業振興。養殖サケ・ウニ蓄
養等の水産業振興。国道281号下川井トンネル完成。
案内（戸呂町）工区事業化。久慈内陸道路の構想路線
化、洋野種市ハーフICのフルIC化。県道野田長内線の
改良事業。久慈警察署移転改築。治山ダム整備。国道
281号歩道整備などに取り組んで参りました。
また2019年9月～2021年9月に岩手県議会
副議長に就任。新型コロナウイルス対策・物価高騰対策
をリードしてきました。これからも未来への責任を果
たすため、徹底現場主義で、活動して参ります。
岩手県議会議員5期目への挑戦、皆様のご支持ご支
援をよろしくお願いいたします。

投票日は、9月3日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認される
か、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

9月3日（日）に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の9月2日（土）までできます。
- 期日前投票は、市町村役場の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前8時30分から午後8時までですが、投票所により異なります。
（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。
詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

令和5年
9月3日執行
久慈選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

ともにつくりよう岩手の未来!

成長と安心の岩手

- ・農林水産業の成長産業化
- ・企業誘致とスタートアップ支援
- ・県産品ブランド化の推進
- ・巨大地震津波や豪雨災害への対策

子育てするなら岩手

- ・周産期医療体制の充実
- ・ひとり親・多子世帯への支援の拡充
- ・保育士の待遇改善と病児保育の拡充
- ・ヤングケアラーへの支援

学び人を育てる岩手

- ・学校の人的資源の充実と学力の向上
- ・スポーツ医科学の導入支援
- ・総合的ないじめ・不登校対策の推進
- ・奨学金による医療・産業人材の育成

健康と支えあいの岩手

- ・医師の偏在対策の推進
- ・がんの高難度手術・治療体制の拡充
- ・障がい者の生活・就労支援
- ・認知症予防プログラムの普及・推進

くどう大輔の決意

県政課題である「少子化」は“地域の未来”に及ぼす影響が大きい。ため「子ども・子育て政策」と「産業振興」の重点化、「医療・福祉・教育・大災害への対策」を進めながら、県北沿岸が持つ地域資源を活かした振興策を“開物成務”の精神で取り組みます。

プロフィール

岩手県議会議員に28歳で初当選し6期連続当選。子育て支援・少子化対策特別委員長、議会運営委員長、副議長を歴任。現在、県議会会派「いわて新国会」代表、(公財)岩手県漁業担い手育成基金理事、(一社)岩手県バスケットボール協会監事。



くどう大輔
(52歳) だいすけ

時代の課題に挑戦!!

チャレンジ

地域格差の是正

先人の血の滲むような努力にもかかわらず、依然、県央県南との格差は否定できません。地域の特性を活かし是正に取り組みます。将来の「久慈・洋野・野田」を明るく住みやすい笑顔あふれるまちにするために、邁進してまいります。

プロフィール

昭和47年 8月22日 久慈市生まれ(51歳)
平成 3年 3月 岩手県立久慈高等学校 卒業
平成 3年11月 久慈市農業協同組合 就職
平成15年 4月 株式会社ビー・エム 入社
平成16年 9月 同 取締役 就任
平成20年 5月 久慈市立長内小学校PTA会長
平成27年 5月 久慈市立長内中学校PTA会長
久慈市PTA連合会副会長
岩手県PTA連合会監事
久慈市議会議員・教育民生委員会委員
平成27年 8月 産業建設委員会副委員長
平成29年 9月 岩手県議会議員・環境福祉委員会副委員長
令和 元 年 9月 議会運営委員会委員・文教委員会副委員長
令和 3 年 9月 広聴広報委員会委員



岩城 げん
い わ き

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となっていますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村
大船渡・陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和5年
9月3日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



3期12年（無所属）
佐々木ともかず
46才

地域とともに

現在の県政は優秀な行政マンにより、そつがなく穴のない施策が遂行されていますが、かゆいところに手が届いていない印象を受けませんか？結果としてこの10年で人口減少は進み、地域からは限界だとの声が聞かれます。この地に生まれ育ち、将来に責任ある世代として、高齢者からお子様まで、安心して生涯をおくれる両磐地域を創っていくためには、議会の場で徹底議論をし、県民の実態に沿った県政に変えていかなければなりません。3期12年の経験と46歳の若さで地域課題を国政、県政、市政に繋ぎ、解決策を行政との切磋琢磨で創る **もっとも地域課題に精通した議員を目指します!!**

いわて刷新！

- ①人口減少対策
 - ・若年女性の社会減対策、コミュニティ支援強化
- ②県民所得の引き上げ
 - ・物価燃料飼料高騰支援の拡充、岩手牛統一ブランド化、県南ひとめの特A奪還、基盤整備の促進
 - ・地場企業への増設支援、中小企業の働き方改革や賃金アップ、人材確保支援
 - ・飲食業、観光業等へのアフターコロナ、物価高影響への継続的な支援
 - ・自伐型林業の推進、『いわて木づかいの家』拡充
- ③子供たちの学力・運動能力の向上と子育て支援
 - ・学習支援及び地域部活動支援
 - ・医療的ケア児、ダブルケア世帯支援。産後ケアの充実
- ④医療・介護・福祉、公共交通を含めた災害に強い社会基盤の強化
 - ・生涯安心して暮らせる医療・介護・福祉の充実
 - ・大船渡線の維持存続、利用促進

プロフィール

1977年 一関市東山町生まれ 満46歳
東山中 ー 盛岡一高 ー 法政大学法学部卒
岩手県議会議員 3期 12年
（南）げいび観光センター 常務取締役
（株）マンゲタック 館が森高原ホテルCEO
H29 一関青年会議所 専務理事
R4 一関商工会議所青年部 副会長
R5 一関商工会議所 東山地域 運営協議会幹事

夢 希望 笑顔あふれる地域をつくる



立憲民主党公認
ふじしろ たかし
44歳

「あなた」を愛する『あなた』のために頑張ります。



『あなた』の声を県政へ届けます。

ふじしろたかしプロフィール

藤代 崇 昭和53年室根町折壁生まれ
岩手県立千厩高等学校卒業
東海大学政治経済学部 政治学科卒業
一関商工会議所室根地域運営協議会幹事

ふじしろたかしが目指す7つの目標

1. 地域の声を県政へ届ける
2. 若い人が安心して子供を産み育てられる環境整備
 - 若者の所得を増やす ●婚活支援の充実 ●産科、婦人科の充実
 - 子育てと仕事の両立に向けた環境づくり ●遊びを学びに
3. 超高齢社会に対応した医療福祉体制・環境づくり
 - 医師の地域偏在を解消し、地域医療を再生 ●福祉施設の充実
 - 交通弱者、買い物弱者支援の充実
4. 地域資源を活かした産業の振興
 - 農業を成長産業へ ●商工業の振興 ●観光を成長産業へ
5. 障がい者福祉の充実
 - 障がい者福祉サービスへの支援が必要です
 - 農福連携など障がい者雇用や所得向上が必要です
6. 災害に強いまちづくりの推進
7. スポーツの力で地域を元気に

唯一の 自民党 候補として

国の支援を最大限引き出し、責任持って責任持って 地元の課題に取り組めます！

医療・介護・子育て、雇用 将来が心配ない地域にします

農業、商業、観光も、教育、道路、鳥獣対策もすべてやりますが、

(1)「医療・介護・子育て」を充実するということは

- ・高齢者、家族、若い世代が安心 → 福祉
- ・各地域に雇用の場が生まれる → 雇用
- ・地元商店から米、魚、衣料品を購入 → 所得

※長年、各地域に女性の雇用の場をつくってきました

(2)「ILC国際リニアコライダー」建設実現のために

・自民党の公約に、政府の方針、政府の予算に

(3)「雇用」をつくります

一関高専と連携し「若い人が望む仕事をつくる」



自民党
神崎ひろゆき

略歴・役職・表彰

- 昭和36年4月一関市竹山町生まれ
- 山目小・中、一関一高、文教大学
- 神良商店（家業）
- 福光園 在宅介護サービス所長
- 一関市議 3期 ・ 県議 3期
- ◎ 岩手県 ケアマネジャー 会長
- ◎ 岩手県 パタンク連盟 会長
- 小さな親切運動 「実行賞」
- 岩手県社会福祉 「ボランティア表彰」
- 日本PTA全国協議会 「会長表彰」

令和5年
9月3日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

—— 2つの重要課題と3つの『やすさ』への挑戦 ——

2つの重要課題解決に政策総動員

人口減少対策

- 結婚支援の充実
- 妊娠、出産を望む方への支援充実
- 保育料や教育費等負担軽減の拡大
- 転職なき移住など、移住・定住対策強化
- 不妊治療への社会の理解促進

産業振興対策

- 市町と連携した産業用地確保
- 自動車・半導体・食産業などの企業誘致
- 農林業の生産基盤の確立とブランド化推進
- 観光産業への支援拡大
- 女性若者の起業・事業継承の支援強化
- 次世代新技術の支援

3つの「やすさ」を次代の新基準に

暮らしやすさ

- DXの推進
- 教育環境の整備
・新設工業高校の管内誘致実現
・医学部進学コースの設置
- 医療体制の強化
・県立磐井病院の拠点化推進

働きやすさ

- 女性活躍の支援拡大
- ワークেশンの推進
- 働き方改革への支援強化
- 賃上げ環境への支援拡大

生きやすさ

- 災害に強い街づくり推進
- 公共交通ネットワークの維持
- 道路整備の推進
・新笹ノ田トンネルの早期着工
・長島バイパスの建設促進
・国道4号線の拡幅実現

プロフィール ● 生年月日 1970(昭和45年)2月25日生まれ 53歳
● 出身地 一関市花泉町 ● 趣味 合唱、読書 現在、5歳と5歳の娘の子育てに奮闘中。
少子化対策や子育て対策の重要性について身をもって感じる日々。
● 経歴 1988年3月一関一高卒業。1992年3月明治大学政治経済学部政治学科卒業。IBC岩手放送に入社後、一貫して報道記者として活躍。警察司法、金石支社、県政等を担当。ローカルニュース番組の解説などのほか、JNN報道特集、筑紫哲也ニュース23などの制作も手掛ける。2007年県議選初当選。通算3期。
● 議会等の役職(現職) 岩手県監査委員、県政調査会長
● これまでの主な役職 県議会予算特別委員長、県議会総務常任委員長、国民民主党県連(旧)政調会長、立憲民主党県連政調会長



立憲民主党公認
県議会議員候補者

岩渕
まこと

次代を拓き、未来につなぐ。

いまの県政をさらに前にすすめて

実現めざします

子育て支援
3つのゼロ



高齢者に
3つの安心



物価高騰から
暮らし・農業を守る



日本共産党
高田
一郎

①給食費ゼロ

②第1子から保育料ゼロ

③子どもの国保税ゼロ

国民年金でも入れる

①特養ホーム増設

加齢性難聴者の

②補聴器購入補助

③国保・介護保険の負担軽減

飼料・肥料・燃料代補助

低所得世帯への支援

エアコン設置へ補助

再生産できる
農産物の価格保障・所得補償

- ♥ 中小企業を支援し
時給1500円の最低賃金を
- ♥ 男女賃金格差是正など
ジェンダー平等を推進

保険証の廃止をやめさせます
大軍拡・大增税やめて、暮らしに予算を



ともに新しい岩手をつくるう!

飯沢
ただし
の
重点
施策

1 ILCの実現と産業集積地の形成

2 グローバル社会で活躍できる人材の育成

3 県立病院の機能別強化と地域包括ケアシステムの充実

4 農業生産基盤の強化と農業所得の向上

5 地域に根差した県立高校の存立



飯沢
ただし
(61歳)

【経歴】一関一高・成蹊大学卒業 岩手県議会議員6期



令和5年
9月3日執行
釜石選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

おのでら有一の政治姿勢 ～人に寄り添って乗り越える!!～

大変な日常を懸命に生きる人たち

- ・医療、福祉、子育て支援を申請主義からプッシュ型に転換、たらい回しからの脱却。
- ・逆転の発想で医療資源が不足する沿岸地域を遠隔医療先進モデル地域に。
- ・同一労働同一賃金、正社員と同等の仕事をしているパート社員の待遇を正社員と均等に。
- ・公共交通機関の維持と利便性の向上
- ・熊や鹿などの鳥獣被害対策の強化。

夢と希望と豊かさを目指す人たちとともに

- ・地場企業の投資・雇用拡大に対しても誘致企業並みの優遇措置を付与。
- ・副業を推奨して所得増加。
- ・近隣市町村間でできることは一緒に！一部事務組合から「だいぶ事務組合」へ。
- ・三陸沿岸道パーキングエリアにトイレと自販機を！

生きづらさを抱える人たちとともに

- ・障がいを抱える人たちの終の棲家を充実させて当事者と家族に安心感を。

新たな災いへの不安を募らせる人たちとともに

- ・「単なる復旧にとどまらず一人一人が豊かな人生を送ることができるようにする」という東日本大震災復興基本法の基本理念を形骸化させない。

政治に不信を抱く人たちとともに

- ・「選挙の時ばかり」ではない対話集会重視の政治活動を継続。
- ・県議会議員政務活動費を活用して市・町議会議員との政策連携を強化。地元市町のアンテナになる。

小野寺有一 プロフィール 生年月日/昭和41年10月18日 釜石市鵜住居町 水野医院生まれ

【学歴】昭和54年釜石市立鵜住居小学校卒業、昭和57年釜石市立釜石東中学校卒業、昭和60年岩手県立釜石南高等学校(現釜石高校)卒業、平成元年立教大学法学部卒業

【職歴】平成6年衆議院議員秘書、平成12年内閣官房長官秘書、平成15年自由民主党釜石市支部事務局長、平成17年釜石・遠野地域産業保健センター(釜石医師会に設置)コーディネーター、平成19年岩手県議会議員、平成25年国民政治協会岩手県支部事務局長

【その他の経歴】平成15年釜石市消防団第6分団第1部団員(現役)、平成17年社団法人釜石青年会議所理事長、平成17年釜石シーウェイブス常任理事、平成24年地方自治体公民連携研究財団客員研究員



無所属
おのでら有一
ゆういち

陽はまた昇る 釜石・大槌のために

子育てと教育、医療福祉

- 子育てのライフステージに応じた総合的な経済的支援
- 結婚・出産・子育てと両立する働き方改革
- 進学支援、スポーツ、文化で元気な釜石・大槌
- 若年層の地元就職やU・Iターン促進、移住・定住施策の強化
- 高齢者が生きがいを持ち、住みたい地域で生活できる体制と環境強化
- 差別、偏見がなく、誰もが助け合う「地域共生社会」の確立
- 県立病院と地域医療の連携と医師養成確保

世界とつながるGXとDXの推進

- 脱炭素(CO2ゼロ)を目指すGX(グリーントランスフォーメーション)でカーボンニュートラル社会の推進
- DX(デジタルトランスフォーメーション)による災害時や物流への活用やAI等の推進でその恩恵を県民に広げる

いま、求められる政治手腕

産業振興

- 商工業の振興と企業誘致による雇用の創出
- 若者を中心とした起業・創業支援と新事業の創出
- 釜石港の利用拡大と機能強化による物流増加
- 復興事業の効率的な土地活用で賑わいの創出
- 大型ショッピングセンターを核とした魅力ある商業集積の促進
- 所得向上と働き方改革で生活文化の質向上

水産、農林業の振興

- 釜石市魚市場、大槌魚市場を中心とした生産、流通体制の強化
- 漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上
- 管内漁協の連携による水産加工業の振興
- つくり育てる漁業の拡充と安定化
- 魅力ある農林業の創出と地域の活性化



県議会議員候補者

大久保
たかのり

プロフィール 昭和36年5月27日 釜石市生まれ 62歳 ●学歴 釜石市立白山小学校卒業、釜石市立大平中学校卒業、岩手県立釜石南高等学校理科卒業、元釜石市議会議員2期8年(30歳)37歳、衆議院議員小沢一郎元公設第一秘書(株)オージーレブ(役員) ●歴任 学校法人明峰学園明法幼稚園PTA副会長、釜石青年会議所副理事長、釜石市松原町青年会会長、釜石市松原町内会副会長、民主党衆議院議員秘書会幹事 ●表彰歴 特殊詐欺被害防止表彰2回 ●尊敬する人物 藤原清衡・原敬 ●座右の銘 「為政以德」 ●愛読書 論語 ●趣味 日本文化を幅広く ●好きな食べ物 お刺身に浜干鳥・釜石ラーメン

投票日は、9月3日(日)です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

9月3日(日)に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の9月2日(土)までできます。
- 期日前投票は、市町村役場の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前8時30分から午後8時までですが、投票所により異なります。(開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和5年
9月3日執行
釜石選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



自由民主党公認

岩崎ともかず

(44 歳)

100 年先も安心して
暮らせる故郷づくり



オフィシャルサイト

経済成長・持続可能性の向上

【現在の主な役職】
・自由民主党岩手県支部連合会幹事長
・釜石商工会議所 顧問
・岩手大槌サーモン推進協議会 顧問

▽河川・堤防・橋梁のインフラ整備
と平田源太沢線、土坂峠トンネル
化の推進▽避難計画策定支援

釜石港湾振興プロジェクトの推進

▽須賀地区のふ頭用地造成・大型
岸壁整備の事業化▽釜石両石 IC
のフル IC 化▽物流改革に対応した
ポートセールスの展開

子ども「どまん中政策」の推進

▽医療費無償化の対象年齢拡大▽産
休・育休取得のための環境整備▽郷
土芸能や文化芸術活動支援強化▽子
どもの居場所づくり

農林水産業を成長産業へ

▽新しい漁業・水産業の
カタチの構築▽森林資源の好循環のための体制づ
くり▽農業者の所得向上、スマート農業の推進▽
鳥獣被害対策とジビエ事業の普及・拡大

地域医療の充実

▽県立釜石病院の早期整備と
感染症病床の設置▽釜石医療圏で完結できる診
療科体制の構築▽妊婦健診、産後ケアの充実



みんなで龍馬になろうじゃないか!!

無所属

大林まさひで

情熱と行動力!!
強い産業なくして成長なし

3.11 の教訓を礎(いしずえ)に、私たちは日本を救う岩手になる!!

大林まさひで
マニフェスト

経済

国際港湾都市への新たな飛躍

医療

住民目線の医療体制の充実

生活

安心して過ごせる老後生活

教育

教育現場と地域社会の共働・連携

大林正英 プロフィール

★1964 年(昭和 39 年)7 月 30 日生まれ／東京都出身／釜石市大平町在住

★学歴

1977 年 3 月 東京都千代田区立永田町小学校卒業
1980 年 3 月 東京都千代田区立麴町中学校卒業
1983 年 3 月 慶應義塾高等学校卒業
1987 年 3 月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業

★趣味／スポーツ観戦★資格／防災士、狩猟免許
★座右の銘／前事不忘、後事之師

★職歴

1987 年 4 月 三和銀行株式会社(現三菱 UFJ 銀行)
1993 年 5 月 経済産業庁外郭団体 IPA 出向
2003 年 7 月 JPCERT コーディネーションセンター設立(コンピュータ・セキュリティ対策法人)
2013 年 8 月 復興支援員として釜石市に着任(釜石・大槌地域産業育成センターへ派遣)
2015 年 9 月 釜石市議会議員初当選～2021 年 8 月(2 期)
2021 年夏～秋 第 49 回衆議院選挙岩手県第 2 区に初挑戦

【大林まさひで】で

検 索

釜石・大槌の強い産業を作る会(大林まさひで後援会)
メール／info@ohba84.com



大林
まさひで
無所属
59 歳

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となっていますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、 普代村
大船渡・ 陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和5年
9月3日執行
二戸選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

みなさまの声を
県政に届けます!



★ ★
カシオペア地域の
輝きが増すよう
協働しましょう!

05
★

災害に強い
地域環境の整備

04
★

誰もが安心して暮らす
ことができる、医療・介護・
福祉体制の充実を図る

03
★

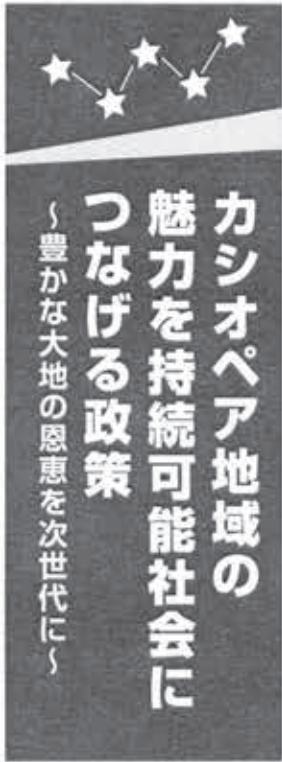
多様な再生可能エネルギーや
地域の魅力を生かした
交流・移住定住を進める

02
★

将来を担う人材の地域内での
教育環境を充実させる

01
★

農林畜産業をはじめとして
持続可能な産業育成を図る



カシオペア地域の
魅力を持続可能社会に
つなげる政策
「豊かな大地の恩恵を次世代に」



た田中
つつや56歳

五日市王プロフィール

- 昭和44年1月
二戸市金田一に生まれる
(祖母は軽米町、母は一戸町出身)
- 昭和62年
福岡高校普通科卒業後上京
- 平成9年
二戸市議会議員(在任3期8年9ヶ月)
- 平成18年
岩手県議会議員(連続5期)

【県議会での主な職歴】

- 岩手県議会食鳥産業振興懇話会幹事
- 葉たばこ・地域特産作物
振興対策議員研究会幹事長
- 県北・沿岸復興議員連盟顧問
- 平成23年2月 予算特別委員会委員長
- 平成23年9月 県議会総務委員会委員長
- 平成29年9月 県議会副議長
- 令和3年9月 県議会議長
(～現在に至る)

政治信条「公平無私」
(己を無にして公に尽くす)

【趣味】放浪の旅、読書

【家族】妻・長男・次男

「県北の発展なくして、県勢の発展なし」
カシオペア圏域の総力結集!

★少子化・健幸対策

- 結婚・出産・子育て世代への支援強化
- 県立病院の医師確保と機能充実

★農林畜産対策

- 園芸・果樹等生産者の所得向上
- 農林畜産物のブランド化・販路拡大による農業利益追求

★インフラ整備・災害対策

- 県道・林道の整備促進と予算確保
- 県管理河川の整備と予算確保
- 広域防災拠点の整備等防災減災対策強化

★人口減少対策

- 移住・定住・交流・関係人口の拡大
- 福岡高校老朽化対策など教育施設的环境整備

★産業振興対策

- 食・アパレル・漆産業等、地域資源活用による産業振興と雇用創出
- 世界とつながるカシオペアの推進



県北に輝くカシオペア実現のため、
「五つ星」の政策を推進します。
皆さんの声を大事に受け取り、県政に届けます。

いつかいちおう
五日市王
54歳

山下まさかつ は
5つの重点課題を国の力を借りて行動します!!

1.国の力を借りて、若者の地域定着を助け、魅力ある
就職支援、子育て支援。

2.県北の各種産業振興をし、県民所得の向上。

3.各種交付金や中山間地域の基盤整備等による所得向上に
努め、意欲ある農林業者の支援。

4.医療・介護・福祉の充実と教育環境の整備で人材育成をし、
不安を解消。

5.河川改修等を行い、浸水被害等、災害発生の予防に
努めます。



自由民主党公認
山下
まさかつ

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和5年
9月3日執行
二戸選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9月3日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○ 知事選挙

は、

白色

の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の氏名をはっきり書きましょう。）

（当日（9月3日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、○をはっきり書きましょう。）

○ 県議会議員選挙

は、

うすい黄色

の投票用紙です。

（候補者一人の氏名をはっきり書きましょう。）

～9月3日（日）に予定のある方へ～

- 期日前投票制度を活用しましょう！
- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や学校、冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
 - 期日前投票は、投票日の前日の9月2日（土）までできます。
 - 期日前投票は、市町村役場等の期日前投票所で行うことができます。
 - 期日前投票ができる時間は、原則として午前8時30分から午後8時までですが、投票所により異なります。（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
 - 期日前投票所へ行き、宣誓書を記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
 - 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

- 最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。
- 該当する方
令和5年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
 - 投票方法（次の3つのいずれかの方法となります。）
- | 方法 | 投票できる日 | 投票場所 |
|---------------------------------|----------|-----------------|
| ① 前の住所地（直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票 | 投票日当日 | 前の住所地の投票所 |
| ② 前の住所地で期日前投票 | 投票日の前日まで | 前の住所地の期日前投票所 |
| ③ 今の住所地で不在者投票 | 投票日の前日まで | 今の住所地の不在者投票記載場所 |
- ※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。
 - 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
 - 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）

令和5年
9月3日執行
八幡平選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

地域の声でつくる 岩手新時代！
地域の声で 岩手に新たなチカラを！

- 地域に寄り添った産業の発展
第一次産業の担い手確保 商工業・観光業の振興
風力・地熱、太陽光の自然エネルギーの推進
- 県北地域の振興
北岩手、北三陸横断道路の早期実現を含めた交通網の充実
平舘高校、沼宮内高校、葛巻高校の存続及び支援

県政・地域課題へ挑む
即戦力！

議会活動
平成18年 八幡平市議会議員 初当選
(令和5年6月まで 5期目17年)
平成30年5月～令和5年6月まで
八幡平市議会議長 5年
岩手県市議会議長会 副会長



工藤
つよし

つなぎ、はぐくむ、しあわせ “対立”でなく “対話”を。

北いわてを、生きる学びと遊びの国際エリアへ！



ふあ
みべ
こ 44歳

01 岩手県北ならではの地域政策で相乗効果を
農林畜産業を軸として、各政策と地域を
新しい視点でつなぎます！



02 これまでの経験を基にした政策立案
介護・福祉・女性・子育て・雇用政策、
新しいコミュニティづくりに取り組みます！

働きながら安心して子どもを生み育てられる環境づくり

◆資格・活動

- 博物館学芸員資格
- 小動物飼養販売管理士
- 環境再生医(上級)
- 安比高原ふるさと倶楽部
- 第一種動物取扱業(動物取扱責任者)
- (野芝草原環境再生保全団体)理事

女性・子育て世代・ひとり親の私が声を届けます！

岩手をもっと元気に！！

ちば かつとう
千葉 伝

千葉伝のプロフィール
・昭和23年(1948)4月10日生 岩手県岩手郡岩手町出身
【学 歴】
・岩手県立盛岡第一高等学校卒業
・日本獣医畜産大学獣医学科卒業(獣医師免許取得)
【主な職歴】
・昭和48年4月～岩手県職員(23年勤務)
・平成7年4月岩手県議会議員初当選(以来7期連続当選)
・県議会総務委員長、県議会農林水産委員長、岩手県監査委員
・自由民主党岩手県連会長
【主な役職】
・岩手県議会議長・社団法人岩手県獣医師会顧問
・社団法人岩手県馬事振興会会長・社会福祉法人岩手愛児会理事
・県議会畜産議員クラブ会長・県議会食鳥産業振興懇話会会長
・県議会葉たばこ地域特産物振興対策議員研究会顧問
【趣 味】
・スポーツ(テニス・ゴルフ)、釣り、カラオケ

(重点政策)

- 盛岡以北の産業振興
県民所得の向上
- 北岩手・北三陸横断
道路の建設実現
- 農林水産業・畜産業
の振興に努めます
- 観光業・中小企業者
への支援に努めます
- 若者や女性が活躍
できる環境の整備
- 医療・保健・福祉・
介護の体制整備、
人材確保に努めます
- 将来現役で暮らせる
高齢者対策に努めます
- 教育環境の整備、
子供たちの学力向上
人材育成に努めます

地域のために！ 岩手のために！
県民生活の向上に向け頑張ります！！



ちば
千 葉
伝 かつとう

令和5年
9月3日執行
八幡平選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9月3日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○ **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

（当日（9月3日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、 **○をはっきり書きましょう**。）

○ **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

～9月3日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や学校、冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の9月2日（土）までできます。
- 期日前投票は、市町村役場等の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前8時30分から午後8時までですが、投票所により異なります。（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書を記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
令和5年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
- **投票方法**（次の3つのいずれかの方法となります。）

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地（直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。

- 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
- 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）

令和5年
9月3日執行
奥州選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



岩手県議会議員候補者

いわたひろあき

奥州・金ケ崎の
未来のために。

医療の安心

胆沢病院、磐井病院の機能分担を考慮しながら、奥州市に県南中央病院(仮)の建設を推進します。
地域で出産できる周産期母子医療と高度救命救急体制を確立します。
住み慣れた地域でがん等の高度医療が受けられる環境を創ります。

子育ての安心

県、市町村による基金創設と県民税の用途変更で財源を確保し、育児休暇への支援や全ての子どもへの保育料無償化と保育士の待遇改善を図ります。
小中学校の給食費や教材学級費の無償化により、安心して子育てが出来る環境を強力に推進します。

働くひとの安心

地域の主産業である農業の安定収入と所得向上へ、肥料や資材高へのセーフティーネットを創るとともに、奥州地域の良質な農畜産物の海外輸出や県内外への販売戦略を更に強化します。
地域の地場産業・商業企業への人材不足解消や担い手の確保を含む支援強化を推進し、地域でいきいきと働くことができる環境を創ります。

老後の安心

高齢者医療費の負担軽減と年金額以内で入れる特別養護老人ホームの仕組みの構築を進めます。
必要な医療介護と福祉を受けることができ、地域で安心して暮らし続け、老後生活を楽しむことが出来る環境整備の実現を目指します。

希望郷 いわて その先へ。

県民の「生活」と「幸福」のために。



gokon-h.net

●プロフィール 奥州市生まれ、58歳／水沢小、東水沢中、水沢商業高卒／昭和58年、京都「千本玉寿軒」に菓子職人をめざし、弟子入り／昭和62年、家業「松林堂菓子舗」入社／平成15年、水沢市議会議員当選(連続2期)／平成19年、岩手県議会議員当選(連続4期)／水沢公園お盆朝市実行委員長／日本警察犬協会岩手支部会長／奥州サッカー協会副会長／奥州市空手道連盟顧問／奥州市相撲協会顧問／協和学院水沢第一高等学校顧問／岩手県土地家屋調査士協会顧問／奥州市塗装工業会顧問／岩手県視覚障害者協会顧問／社会福祉法人福寿会評議員／水沢南小おやじの会会長／ときわ保育園顧問／いわてアスリートクラブ(グルージャ盛岡)取締役



ちば

千葉ひでゆき

〔36歳〕

次世代の為に私は諦めない

新型コロナウイルスが落ち着き見せる一方、そこには大きな傷跡を残しました。企業の疲弊や行き届かない医療、そして物価の高騰と、早急に新たな対策が求められます。そして子どもが親やお年寄りに暖かく育てられ、その子どもが地元で定着し地域を支える、そんな地域づくりを目指し励んでいます。

地域の想い叶えるため挑戦

★子育て支援の充実

- ・周産期医療の充実と小児科医療の体制整備
- ・男性を含めた育児休暇や育児支援の強化
- ・不妊治療支援の強化拡充

★持続可能な農業づくり

- ・肥料や電気代等を含む物価高騰対策支援
- ・農業基盤整備事業の促進及び担い手支援
- ・不利益に成りかねない県や国の政策に対し力強く提言します

★地域経済の振興

- ・コロナ及び物価高騰対策支援の強化
- ・企業の働き方対策を進めるための支援
- ・県事業の継続及び強化

★教育現場の体制づくり

- ・子供たちを取り巻く環境の整備充実
- ・いじめ・不登校生徒の居場所の確保
- ・多様性のある部活動(地域型スポーツクラブ含む)の環境整備

プロフィール

◆生年月日

1987年8月25日(36歳)

◆出身地

奥州市胆沢南都田

◆学歴

・平成15年

胆沢町立南都田中学校卒業

・平成18年

花巻東高等学校卒業
(3年夏の甲子園出場)

・平成22年

岩手大学卒業

◆職歴

・平成22年

水沢信用金庫入庫

・平成31年

(有)千葉建具製作所取締役

・令和元年

岩手県議会議員初当選

次世代の社会を創る

時代に適応した地域を創ること。
誰もが安心・安定した暮らしが出来ること。
その一翼として努力する政治をすること。
現代から次世代へ繋ぐ希望郷いわてを創ります。



岩手県議会議員候補者

菅野ひろのり

かんの

故郷のために
暮らしのために働く

農村社会に目を凝らし
地域を築いた先輩方、
同世代の仲間達、
これからの後輩達の声を聞き
明日の岩手を創りたい。
皆の想いを実現するため
「政治とは生活である」を胸に
故郷のために
働かせて下さい。

希望郷 いわて その先へ。

県民の「生活」と「幸福」のために。



五児の父

子どもを産み・育てる環境と
新時代への多様な教育の推進

食料安全保障と地域農林業の
充実と未来志向で世界に
羽ばたくいわての農業の確立

働く世代の所得向上と若者、
女性の新たな可能性の開拓

少子高齢化社会にむけた
地域医療体制の充実と
県南への最大規模の病院建設を
含むグランドデザインを提言

未来にむけて笑顔で過ごせる
地域づくりの実現と地域課題に
向き合う地元ファーストの指向

菅野ひろのりプロフィール (奥州江刺玉里在住 46歳)

平成4年3月 岩手県江刺東中学校卒業／平成7年3月 岩手県盛岡市立高等学校卒業／平成11年3月 北海道酪農学園大学酪農学部卒業／平成11年4月 株式会社光通信

平成11年11月 ソフトバンク C&S 株式会社／平成18年4月 株式会社オール／平成24年2月 小沢一郎政治塾 入塾／平成25年9月 小沢一郎政治塾 卒塾

平成27年2月 株式会社オール 退社／平成27年3月 地元に戻り家業の酪農に従事／令和5年6月 肉用牛繁殖・稲作・大豆・羊飼養(現在)

●所属委員会・役職 総務常任委員会(委員長)／議会運営委員長／新型コロナウイルス調査特別委員会／新産業創出・働き方改革調査特別委員会／東日本大震災津波復興特別委員会
新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会／政調会長(第一会派希望いわて)／立憲民主党岩手県連幹事長

令和5年
9月3日執行
奥州選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



いわて県民クラブ
佐々木つとむ

地元出身の大谷翔平選手の活躍は、岩手に住む私たちに元気を与えてくれています。しかし、一方では岩手の若者の県外流出が加速し、今後、少子化の更なる進行と、担い手不足による地域活力の低下が危惧されています。

そのような中で、県民の暮らしを守り、岩手を未来に残していくためには、若者が定着する魅力ある岩手にしていかなければなりません。そのため必要なのは、子育て中の人たちをはじめ、岩手で頑張っている若者や子どもたちを県民みんなで支援していくことです。

そこに、より良い岩手にしていく鍵があると信じ、引き続き子育て支援や教育の充実、県立病院を核とした新たな医療体制の構築、農業をはじめとした産業全体の振興、ILCの誘致等、岩手が抱える諸課題解決に取り組んでまいります。皆様のご支援よろしくお願いいたします。

佐々木つとむ 略歴

昭和39年11月21日生まれ（58歳）

1983年 県立水沢高校卒業
1983年 旧前沢町役場入庁
2010年 奥州市役所退職
2011年 岩手県議会議員に初当選
3期目の現在に至る

主な役職

岩手県馬術連盟会長
愛護会地域福祉推進協議会顧問
岩手県ビーチボール協会顧問
岩手県土地家屋調査士政治連盟顧問

佐々木つとむ選挙事務所
奥州市前沢字新町裏 93-1 電話 070-4366-3326



自由民主党公認・公明党岩手県本部推薦
菅原りょうた

4.寄り添う安心・安全な街作り
県内でも高齢者を狙った被害が増加しています。孤立させないための地域や町内の寄り添う活動や、自治体の予防、啓発活動の推進と関係機関の強化をし、官民一体での安心・安全な街づくりを目指します。

5.担い手促進と第一次産業
就農相談窓口と体験を拡充させ、興味や関心を引出す取組みと多様な後継者の確保、育成を図り、第一次産業の高齢化と担い手不足の解消を目指し、各生産分野の問題点を改善しながら奥州・金ヶ崎から岩手の一次産業を牽引し、県産品の国内外への認知を高め、農業所得向上を目指します。

菅原りょうたプロフィール

平成元年12月26日福井県福井市生まれ 家族/妻・娘(3歳)の3人家族
平成14年3月福井市立社南小学校卒業 平成29年11月(株)北日本土地入社
平成17年3月福井市立至民中学校卒業 平成31年1月(有)豊勝不動産入社
平成20年3月福井県立藤島高校卒業 平成31年4月水沢青年会議所入会
平成24年3月金沢大学法学部卒業 令和4年12月自民党水沢支部副支部長
平成24年4月建設資材メーカー入社 令和5年1月新しい岩手をつくる会幹事

基本政策

1.女性の活躍する社会を推進

地元で生涯子育てをしながら不安なく働き続ける環境を整備し、企業の安定した事業継続への支援と男性の積極的な育児休暇取得を推奨し、男女とも輝ける社会の実現を後押しします。

2.妊産婦及び子育ての不安解消

この地域で安心して出産するための産婦人科の設置にも取り組みながら、産前産後から育児までの不安を解消し、切れ目のない支援で負担軽減に取り組み、地域医療体制の充実を測ります。

3.地域経済活動の活性化

新たな分野の企業誘致を進め起業意欲ある人材や事業継承などで雇用を促し、新商品や更なる専門商品の開発など資金面での支援をし、働く場を創るとともに若者定住を推し進め地域振興の充実を図ります。



子育て いのち 平和

奥州選挙区5人のうち1人は女性県議を

奥州・金ヶ崎地域でお産ができるように

公立病院に
産婦人科医の
確保を

県も支援して
給食費ゼロ

第1子も3歳未満の
保育料ゼロ
18歳まで
国保均等割ゼロ

国民年金で入れる
特養ホーム
増設

加齢性難聴者の
補聴器購入補助
国保・介護保険の負担軽減

再生産できる農産物の
価格保障・
所得補償

物価 飼料・肥料代・燃料代
高騰 補助の拡充
水田活用支払交付金の復活

ジェンダー平等で男女賃金格差なくす、中小企業を支援して最低賃金1500円に

岸田政権の
大軍拡・大增税 保険証廃止やめよ!

略歴 ◎1954年生まれ◎宮城県立農業短期大学(現宮城大学)卒◎旧水沢市役所に勤務◎旧水沢市議・奥州市議6期20年◎岩手県議2期。

事務所 奥州市水沢大手町三丁目59
☎0197-24-2021



千田 日本共産党
みづ子

令和 5 年
9 月 3 日執行
滝沢選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

岩手を耕し、希望のタネをまく

岩手に根を張り生きていく

岩手の強み
(豊かな自然・人財等)を生かす

稼ぐ力の向上・雇用の確保

- ・新たないわて農業の確立、農業者の所得向上
- ・中小企業の雇用確保や設備投資・DX への支援
- ・次世代産業の誘致に向けた環境整備・集積

女性・若者のさらなる躍動

- ・女性が活躍できる環境の整備
- ・若者への雇用・住宅支援を通じた移住・定住の促進
- ・文化芸術スポーツ活動のさらなる普及・活性化

環境・エネルギー対策の強化

- ・循環型地域社会を目指す産廃物の循環利用の促進
- ・豊かな自然をフル活用した再生可能エネルギーの導入促進
- ・中小企業のGX への取組支援の強化

岩手ならではの安心・安全の構築

子育ての安心・教育の充実

- ・子育て支援（医療・保育の現物給付等）の強化
- ・保育・教育現場で働く方々の環境、待遇改善
- ・DX 推進人材の育成・情報教育の充実

医療・福祉の安心

- ・医療・介護現場で働く方々の環境、待遇改善
- ・健康寿命の延伸をはかる予防医療の充実
- ・障害者就業・生活支援の強化、農福連携の促進

安定した社会基盤の構築

- ・災害に強い安心な防災地域・道路網の構築
- ・情報通信インフラのさらなる充実
- ・公共施設の予防保全の強化

『いわて刷新。私たちは変えられる』

プロフィール ●昭和 47 年 7 月西和賀町（旧湯田町）に生まれ、北上市育ち ●平成 3 年 3 月 黒沢尻北高等学校卒業 ●平成 7 年 3 月 東北大学農学部卒業
●平成 7 年～令和 5 年 3 月 岩手県農業協同組合 中央会在職 ●平成 21 年～現在 岩手県滝沢市鶴飼在住 ●家族構成 妻、長男、次男、三男

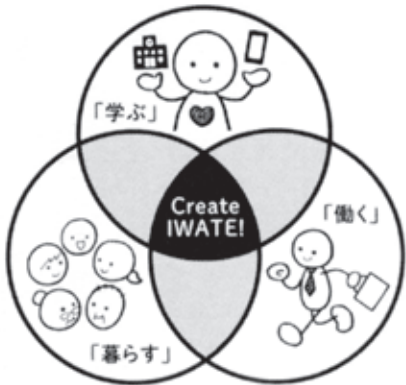


自由民主党公認



まつもと
松本
たけし

生きる喜びを 感じられる 岩手に！



プロフィール
昭和 50 年生まれ。盛岡第四高等学校、岩手大学農学部卒。岩手県議会議員 2 期。

- ICT 等の新技術を活用し、多様な個性を持つ子どもたちへ多様な教育機会をつくります。
- 幼児教育と初等中等教育の連携を図り、子どもたちそれぞれの個性を活かして生きていく力を育む教育を推進します。
- スポーツ・文化・芸術等の本物に触れる経験を積み重ねる教育を推進し、豊かな感性をもつ人材の育成を図ります。
- ILC の誘致実現により、英語・数学・科学への興味を育み、宇宙関連産業等の新産業創出と新産業を担う人材を育成します。
- 一般事業主行動計画の策定を条例化し、県内企業が取り組む働きやすい職場環境づくりに対する支援を拡充します。
- 県内中小企業の販路拡大に対する支援策を拡充し、既存産業の持続的発展を支えます。
- 農業生産基盤を強化し、就農環境の整備を進め新規就農者を確保することにより、持続可能な地域農業の確立を支援します。
- 農産物の 6 次化による付加価値の向上や輸出支援を進め、農業所得の向上を図ります。
- 粗飼料の生産・流通体制の構築、国産飼料の確保を図り安定した畜産経営環境をつくります。
- 高校卒業まで医療費助成制度を拡充し、県内どの地域でも同じく助成が受けられる環境をつくります。
- 少子化対策県民税と第 3 子以降出産時お祝い制度を創設し、多子世帯が安心して子育てに集中できる環境を整えます。
- サテライト・オフィスを活用した企業誘致を進め、子育て期の期間移住や二拠点居住を促し、交流人口増加を図り、移住定住政策を推進します。
- 地域包括ケアシステムの充実を図り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けていくための環境整備を促進します。



いわて県民クラブ
ハクセル
48 歳
美穂子
みほこ

縁もゆかりもなかった岩手県で、12 万坪という広大な敷地を確保し、行き場のない犬や猫を保護する「ペットの里」を立ち上げ、間もなく 10 年目を迎えます。また、滝沢市議会議員時の公約であった「雪まつり」を盛大に開催！この行動力と実行力そして経営力で皆さんを導きます！

Follow Me !

「どうしたら幸せだと感じてもらえるかな」
いつもそんなことを考えています
と、これは私が《ペットの里》で保護している犬や猫たちのこと
でも、人も同じ
どうしたら幸せだと感じてもらえるのか
いつも考えたい
老若男女、そして動物も
命の尊さは同じ
だけど、幸せの感覚は千差万別
その命の感情と想いは
時には受け入れ、時には諭し、時には意見を出し合いながら
その想いが幸せに導かれることを願い
尽力したいと思う



田中あゆみ

令和 5 年
9 月 3 日執行
滝沢選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

柳村 一(まこと)
プロフィール

- 1960(昭和35)年4月22日
滝沢村野沢生まれ
- 1973(昭和48)年3月
滝沢村立滝沢第二小学校 卒業
- 1976(昭和51)年3月
滝沢村立滝沢第二中学校 卒業
- 1979(昭和54)年3月
私立岩手高等学校 卒業
- 1982(昭和57)年3月
駒澤大学法学部 中退

【所属委員会】

- 農林水産委員会
- 地球温暖化・エネルギー対策
調査特別委員会(委員長)
- 東日本大震災津波復興
特別委員会
- 新型コロナウイルス感染症対策
調査特別委員会

柳村一(まこと)ホームページ
https://yanagimura1.wordpress.com

一人ひとりの
想い・夢をカタチに



子育て・教育

- 結婚から子育てへの切れ目のない支援と安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進
- 学校、家庭、地域が協働して子どもを育て、安全に安心して学ぶことができる教育環境の整備
- 高等教育機関と連携した地域や人づくりの促進と県内大学生等の地元定着の推進

健康・医療・福祉

- 健康寿命を伸ばし心身ともに健やかに生活できる環境づくり
- 地域で必要に応じた医療を受けることができる体制の構築
- 高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくり
- 生活困窮者への地域における自立・就労支援等の体制の構築

産業・雇用・観光

- 中小企業者や農林漁業者の経営に対する生産性や収益力の向上等への支援の強化
- 若者や女性等の多様な就労の場の確保と雇用・労働環境の整備
- 地方移住への関心の高まりを踏まえた移住・定住策の強化
- 豊かな自然や地域資源を生かし地域経済に好循環をもたらす観光産業の構築

環境・自然

- 循環型社会と地球温暖化防止に向けた低炭素社会の形成の推進
- 自然環境を生かした再生可能エネルギーによる電力自給率の向上
- 多様な主体による森林整備や県産木材の利用促進など森林資源の利用促進
- 自然を守り育み自然の豊かさが実感できる環境の整備

安全・安心・コミュニティ

- 県内最大クラスの津波浸水想定や激甚化する自然災害に対する防災・減災対策等の構築
- 交通需要者のニーズに対応できる地域公共交通の維持
- 地域社会とのつながりの実感がもてる地域コミュニティ活性化に向けた取組の強化
- 女性や若者が活躍し、多様な主体が連携・協働して課題を解決していく仕組みづくりの推進



柳村 一
やなぎむら まこと

持続可能な県政へ 20年後・50年後・100年後の岩手を今この時から

産業

- 産学官連携の強化による、地域別産業のブランド力向上、県内企業の成長を助成。
- 盛岡広域西部(雫石町・滝沢市)の連携を強化、農業の6次産業化、DX農業等の推進へ。
- 国際リニアコライダー(ILC)の県内誘致の実現へ。

福祉

- 子ども、高齢者、障がい者を地域で支え合い、地域共生社会の実現へ。
- 超高齢社会(35%)の中、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムを推進。

東日本大震災

- 減率延長される復興特別所得税の代替確保を。
- モノの復興から一人ひとりの復興へ(災害ケースマネジメント)。

財政

- 全国平均レベルの自主財源率を目指す(45%→52%)。
- ふるさと納税・クレジット・第三セクター、あらゆる可能性を排除しない収入確保を。

県政目安箱

- 私たち一人ひとりの知見・アイデアを、県政により直接的に取り入れへ。

人口減対策

- 教育費完全無償化を目指し、段階的教育費支援策を実施。
- 1ターン・Uターンの促進をいっそう強化し、人口社会減を実質0へ。

教育

- 不登校(2300人)、ニート(7000人)の就学・就労対策の強化を。「知の再生」社会へ。
- 県内給食費無償化へ。
- 小学生の英語教育力日本一。

■生年月日 1977年7月21日生 ■生まれ 岩手県陸前高田市
■経歴 滝沢市立滝沢南中学校、岩手県立盛岡第一高等学校入学
■最終学歴 東京理科大学大学院 博士(工学)
■資格 宅地建物取引士／AFP／損害保険代理店専門試験(法律・税務)
MOS試験Word,Excelエキスパート／日商簿記2級／普通自動車第一種免許



ホームページ



Facebook



Instagram



LINE公式



菅野 悠太
ゆうた
46歳

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。今回から一部選挙区が変更となっていますので、自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、 普代村
大船渡・ 陸前高田	大船渡市、陸前高田市、住田町
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村、洋野町

選挙区名	区域
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和 5 年
9 月 3 日執行
紫波 選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

私は、紫波・矢巾町政のターボ役となり、先進的なまちづくりで岩手をけん引し、くらす、訪れる、全ての人にシンセンなこちよさを提供することで、くらし続けたい、戻ってきたい地域をつくります。
いくつになっても、家族がお互いに目が届く、大きな幸せを手に入れるために。

村 上 秀 紀

- 物価高に立ち向かい皆のくらしを守る!!
あらゆる手段で物価・賃金・消費が共に上がる経済の好循環を。
- 責任世代の安心にトコトン尽くす!
少子化の本質に切り込み、多様化する人生の選択へ柔軟に対応。
- 食料とエネルギー自給率全国トップへ!
地域力の根本を守り支え育てることが、豊かさへの第一歩。
- ポストコロナ時代の地域振興を後押し!!
農畜産業、商工業、伝統産業、観光業、スポーツなど多角的な視点で。
- 大胆な教育無償化を実現!
親の財産で教育選択に差がつくのは、不公平で不健全。
- 健康寿命を伸ばし笑顔あふれる人生を!
健康運動指導士や温泉利用指導者の経験を活かし、共にココロとカラダの健康づくり。

主に
取り組んで
きたこと

- 学校給食センターのあり方
- 公共施設等総合管理計画と町財政のあり方
- 待機児童解消（幼児施設及び放課後児童クラブの整備）
- 町道の道路改良整備促進
- 紫波中央駅東口の整備
- 経営管理から考える新規就農及び起業支援
- 北上川紫波橋上流の河道掘削等
- 地域資源を活かしたまちづくり

村上 秀紀
1977（昭和52）年2月18日
紫波町日詰生まれ（赤石在住）

【プロフィール】
日詰小学校卒業
紫波第一中学校卒業
花巻北高等学校卒業

駒澤大学経営学部卒業
ラ・フランス温泉館支配人
オガールイン支配人
盛岡青年会議所常任理事

赤石小学校PTA会長
紫波第一中学校PTA会長
盛岡第一高等学校PTA理事
紫波町消防団第7分団

紫波ライオンズクラブ会長
いわて若手議員の会初代会長
自民党岩手県連青年局幹事長
紫波町議会議員（二期）



岩手県議会議員候補者

村上
ひでのり 46歳

描く未来の実現に向けて 33市町村が共に手を携えて、岩手力を発揮できるように。

県民のみなさんが
抱く夢や希望、描く
未来の実現に向けて、
5つの地域社会を
めざします。

1
だれもが
健康で安心して
生活できる
地域社会

2
こどもたちが
健やかに
成長できる
地域社会

3
経済の発展と
所得・生活を
向上する
地域社会

4
豊かな環境と
自然の恵みを
将来へつなぐ
地域社会

5
教訓を踏まえた
防災対策が
確立した
地域社会

プロフィール

1972年3月30日 一関市千厩町生まれ
1990年3月 岩手県立千厩高等学校 卒業
1992年3月 学校法人菅原学園仙台経理専門学校 卒業
1992年4月 一関信用金庫
2006年4月 小林豊子着物学院 紫波教室開業、東北本部副学院長
2014年2月 衆議院議員事務所 私設秘書
2015年6月 紫波町議会議員 二期
2021年3月 岩手県立大学院総合政策研究科総合政策専攻

人口減少対策

経済対策で物価を上回る
所得向上を実現し、若い世代
が将来に希望を持てる社会

人口減少対策への対応

医療・介護・予防・生活支援が一体的に
提供される「地域包括ケアシステム」の
拡充、誰もが安心して生活できる「地域
共生社会」の実現



とうづか美穂
みほ

うすざわ勉の目指す姿勢

- 1 自律を支える
- 2 「生きる」を支える
- 3 世界とつながる

プロフィール

白澤 勉（うすざわ つとむ）
自由民主党公認（自民党県連幹事長代理）
昭和43年2月8日 盛岡市生まれ
紫波郡矢巾町在住（矢巾3区）
昭和61年3月 岩手県立盛岡第一高等学校卒
平成 2 年3月 東北大学教育学部卒
平成 2 年4月 岩手県に採用
平成 7 年4月 農政部農蚕課
（平成8～9年 お米ブラザーズ）
平成10年4月 日本貿易振興機構派遣
平成11年4月 ニューヨーク事務所
平成23年5月 陸前高田市復興局派遣
平成25年4月 環境生活部環境保全課
平成27年6月 岩手県を退職
平成27年9月 岩手県議会議員初当選
令和元 年9月 岩手県議会議員2期目当選
趣味／野球、合気道2段

共につくろうしなやかに、
美しい未来のいわてを!



- 1策 子どもと真ん中・教育立県再構築
- 2策 医療体制の充実・地域福祉の推進
- 3策 農林業&農村地域の振興
- 4策 魅力ある産業振興と雇用創出
- 5策 安全安心なまちづくりの推進

紫波・矢巾から未来に挑戦



自由民主党
うすざわ勉
つとむ
55歳

令和 5 年
9 月 3 日執行
紫波 選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9 月 3 日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、投票所入場券・市町村広報などで確認される
か、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

- **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。

当日（9 月 3 日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、 **○をはっきり書きましょう**。
- **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

～9 月 3 日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や学校、冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
 - ・ 天災や悪天候等により、投票日当日、投票所に行くことが困難と見込まれる場合
 - ・ 投票日当日の混雑緩和等のため、期日前投票を希望する場合
- 期日前投票は、投票日の前日の 9 月 2 日（土）までできます。
- 期日前投票は、市町村役場等の期日前投票所で行うことができます。
- 期日前投票ができる時間は、原則として午前 8 時 30 分から午後 8 時までですが、投票所により異なります。（開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）
- 期日前投票所へ行き、宣誓書を記入すれば投票できます。印鑑は必要ありません。
- 投票所入場券を忘れた場合であっても、身分証明書等で本人確認ができれば投票が可能です。詳しくは各市町村の選挙管理委員会にお確かめください。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なる
ことがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
令和 5 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
- **投票方法**（次の 3 つのいずれかの方法となります。）

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地（直近で 3 ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

- ※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。
- 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
 - 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）